凱旋将軍に御陪食

世利ださの見地に自本側に

「東京九日養園通」米数應急野菜については農林常振務省、内務省から、さては陸軍省。 「東京九日養園通」米数應急野菜 「東京九日養園通」米数應急野菜



行發日九月十 界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人制印 地番 卅町園公東市連大

男は十日午前七時四十分眷の弾車蒲錦彪行中の紫族院議員大蔵公望

けふ鐵道部事業費審議に着手

役會議

劈頭より空氣緊張

社報日洲滿社會式株所行動

藏省の豫算査定 合省猛烈な反對氣勢 内閣重大危機に

大意機に陥るべく十一月始め陸軍大適智後の政局が今より注目されてゐる 大意機に陥るべく十一月始め陸軍大適智後の政局が今より注目されてゐる と 東京特電九日發 昭和九年度陳第編成に關する大藏省の方針は既認識職立の財政から八年度 日標さらてぬる、これを 学減 して、 電器四段、時局国裁数七千萬風、為替交換差損金國債数一該風十三億 に 達す る新規 要求 に 對して れを 半減 して、 電器四段、時局国裁数七千萬風、為替交換差損金國債数一該個十三億 に 達す る新規 要求 に 對して れを 半減 して、 電器四段、時局国裁数七千萬風、為替交換差損金國債数一該個十三億 に

針の如くであるは提出せざるな関れあり来議会には提出せざるな

の設備不完全

満鐵、

満洲國で

黨首腦部で態度を協議

非常時國策と政友

【東京九日登園通』 政次會では非 整命に購する五根金談の を開内野立、一歩を認れば内閣の ・閣内野立、一歩を認れば内閣の ・閣内野立、一歩を認れば内閣の ・閣内野立、一歩を認れば内閣の ・閣内野立、一歩を認れば内閣の ・間内野立、一歩を認れば内閣の ・日本のには、一般の意味にて强いて外週で事を を記しまする。 を記しまするのみならず、関家の 大局から默読出来のこと、覧首版 株へるは遊くべきだ 大局から歌読出来のこと、覧首版 株へるは遊くべきだ 減反案を保留し

吉聯合軍ける

陸藏紀につき蘇橘蔵閣の誤解を求 職合協議會で意見の一致を見た概 井坂橋さ打合せの上之までの職者 かりさし近く後藤豊穣は水 での職者

籾貯藏案を講究

焦り氣味の農林當局

別の決定を見るに至らず、斯くて 全後短期間のうちに本案を得ることは極難な事間に立至ってゐる、 では自研究協議の除地があるので先 では自研究協議の除地があるので先 で蔵を教は後述しさして第一に報 を基する方針を執り今月末送には本 繁を得べく最善の勢力を営す事 になった、之がため滅反成繁を になった、之がため滅反成繁を になった、之がため滅反成繁を になった、之がため滅反成繁を になった、之がため滅反成繁を 減反案は

北平を總攻撃

事ら機の陰臓袋の成裂を微くこと「千八日極谷村に銀籠したのでこれ」これら職合軍の北平線攻撃に難してある、何應欲は別策の如く滅反案を後踵しき為し、響間の漫山を占領し、湯玉鱗軍五 遊撃戦が行はれてゐる、何應欲は別策の如く滅反案を後踵しき為し 響間の漫山を占領し、湯玉鱗軍五 遊撃戦が行はれてゐる、何應欲は別、方職より高難繁的態度に出てゐた方振。の沙河鎮にはこれら職合軍の便安。日本軍の飛行機は方振武町別のの人滅反案を後踵しき為し、響間の漫山を占領し、湯玉鱗軍五 遊撃戦が行はれてゐる、何應欲は別、反 等、は 一般に 地倫を整へてゐる、ないの一般の時報を避らさる。 十八日極谷村に銀籠したのでこれ これら職合軍の北平線攻撃に難し

十九路軍及びその關係筋 北級南部線運

例午餐會を社員俱樂部第二食堂に 滿皺社友會滿洲支部では十一日恒 滿鐵社友會午餐會

米政府筋のを出入な許し秘密裡に飛行場、要塞、輕便鐵道の建設をならついあり恰も米國租借地の觀がある紋織線の交遷をなら福建省龍巖を中心とする三十哩の地方を十九路軍飛嚴地帯さら十九路軍人殿地帯さら十九路軍

脱聽を集める

ニラと通貨政策

各種重要問題

機へ買に對するインド農民の苦痛 に新催出週期を控って、日本の印 では新催出週期を控って、日本の印

轉して下級戦人、警官、學生等をピデスの假大統領就任――第に一

備均等要求な無視する事になるのる、これは勿論事質上ドイツの軍 有勢力のまくで行くさいふ響であ こ場合初めて軍備の縮小をなす一、右期間中遠反の認められざり聲する で、九月二十八日ジュネーヴでファンス外相ボンクールごドイツ外 ふので つまり今後四

(風防)が立たす。 が立たで、こちら立てればかちら、財政 九尺二間內閣苦慘塔大。 五相會議、五調なき限り、

ねっきになった。 義夫が姦婦に果物 國際の鐵橋が閉口 は、総乗しさるこさがあるので な」と、老人は、急に活動ついて から、その前に、わと 概らは、妙におざくくしてぬる ながら、言つた。 ながら、言つた。 お前なぞには話せん

「何故話せないのです?一體、そ

氏は頗る難色を示して歸伯

のもこの再開期が

十六日に迫つた車職會議は果し 十六日に迫つた車職會議は果し

戒の 甘頃送達

后も米國租借地の觀

部地區は

米支密約による諸施設

命撫順郵便局在勤 九日午前七時四十分着列車にて

こんな臓ぎが持ち上るのです?」 「わ、わ、わしはただ、この婦人に、金をあげやうさ思つただけだ、この婦人

「それならば、なにも、こんな師。 たら好いでせう」

選解しますわ。女の手で、 お受け取りになった?」 取りなずやうに言つた

下さはいへ經典部の査定は様一延びること、なる。手もた、とかして確極方針に 片づけんさした最 礟道の眞使命を 民衆に理解さす た空氣を示し、事 はててれに関する反駁交も機能名を なされた流譜交はルデー管理局長 なされた流譜交はルデー管理局長 なされた流譜交はルデー管理局長 たる学養郷の名前を以てされるが 満窓の ここは出来のこいふのが満窓の 意であるに描らずこの事態は北 全語であるに見らずこの事態は北 滿鐵雇員登格試驗

定を以て就任挨拶を兼れて事業巡上の電信電話會社總裁は黒岩秘書 事業巡視山內電々總裁

普廣場局長部

伊彪

見るさ、夫人が、尿に能れて、 見るさ、夫人が、尿に能れて、 なかば放心とたやうに突つ

品子の顔を見るさ、

局長

荒木

彼ははツさして立ち上つこ。 あたが、すぐ耳のそばで、夫人の

はって、シャーので、これでは、はずみを喰って、指重なって、シャーので、これでは、これでは、これでは、これでは、そのながつけた情感は、これでもので、活動であって、指動では、なって、対している。

から飛び出きうさらた神田夫人だなりぶつかつたのは、今丁度部屋

Ξ

局郵便課長

一あなたは、にかなさつたのです

横川

の場の光気が見るさ、相良は で憤怒を感

のでせ

何か失禮なここをなさ

て、先づさ

親を行ふがその目標左の如と 十日大連九、○○發、同一五 五○奉天着▲十二日一九、三 五○本天着▲十二日一九、三 同一四、一○哈爾濱者▲十四

和出

要都市に病院を 道路および橋 九日警務局發表

平野

岡山

宗廳

卯

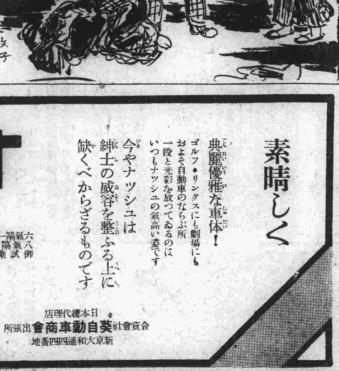
戦がず最初に京闘 にして行動を起す に表演

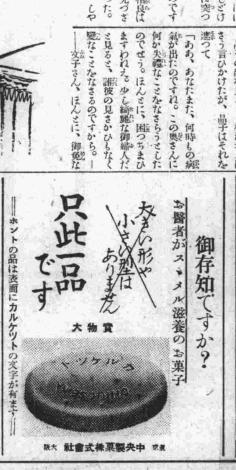
同郭家店局長

とるおどくくした壁で答へた。

所張出社會資合谷岡天奉

前に、あなた一人を出すのは少しまさかった。 やく、取り離れた表数を取りつく 高子が言つて居る間に、文子は もう立ち上つてゐた。彼女はすば な子は し、これで失禮しますわし







「いや、その奥さんさではないが のです?この奥さんとなさつたのの叙束と言ふのは、誰となすつた 「まア、」微、どうなすったの言いかけた時 6

遞信局異動(九日附) 富水 國治 【奉天電

リか丸にて 顕在

事務輔佐)九日出帆あめ

(219) そしてこの詩曲!

に行客遊げされ趣画の鬼さ化。 出門、十三年振りに嗜興神社。 大宮御所御

「本天電話」七日夜半吉海線煙筒」「博士擦窩の下に砂窓中のさころ今從事員に無事であるが潘雕被服等」送し郵來撃大理主要部に於て山本從事員に無事であるが潘雕被服等」送し郵來撃大理主要部に於て山本位が事故に在る保總。 なる髪老資料さんて直に内地に移ば事故に対した。 なる髪老資料さんて直に内地に移ば事故にあると用ハルビン郊外で巨大な

釋然として語る

見て下さい

その後の山田辯護士

兒玉事件の投書を前にして

予

着に應接いさまない、東京流在中 後を修験しながら各種事件の關係。

非道くやつう

さ云ふので一般版である、今一

今日の小洋相場(土時中

以下供奉、略式自動車庫簿に

御興深く御巡覧あつて正午近 行客午欠戦勢の称士の遺品を 行客午欠戦勢の称士の遺品を が成立の表現に退くも御夢

勇士の遺品を御巡覽

丁場放火全燒吉海線の保線

主要機關視察、夜 要出席 要出席 を出席 を出席

陽東壓訪問

主

鹿兒島縣織物同業組合聯合會

形脈出身離口當治外六名は彩族な 自衛移民は治安確立さ共に**難**に山 自衛移民は治安確立さ共に**難**に山

佳木斯へ歸る

動向なみる目的な以て去月十五日。兼れ社會主義、共應主義の基礎の連続の集団の

七日午前十時大連な出版とたばい 監海沖において接身自殺な途げた 監海沖において接身自殺な途げた が、中漢は大連市機町五十三三般 が、中漢は大連市機町五十三三般 において接身自殺な途げた

十四名の総計四萬

ころ六十三名の應募者あり、いづ

六四八七

対船員四百十一数に於て七隻

一千七百十二名の讒訳九千百六十一六名の増加さなつてる。

がハルビン着は二十一日の像定で九時二十五分東京襲襲原地に向ふれ時二十五分東京襲襲原地に向ふ

東京で公開する

ハルビン郊外で發掘

日入港のはるひと

るびん丸で来速するが

自程は左の如く

ンモスの牙を

銀行團

行の

大連圖書館休館

開公日

新聞社こそ好い儲け物だつたの時全部破つた積りだがあれるとは高温等が五月縄へ附近へンドバッグに幾つてゐたかないといった。死然にも最後のものさなつた。死然にも最後のものさなった。死然にも最後のものさなった。

船路の第二夜を世間話で語り明らて手錠をはめた鏖刑事を相手

投げ出す、九日朝だ、中の間めやあしませんよ」

家族を件ひ

功刀氏講演會

ら男女が投身

新井醫院內

目抜きの場所三百八十戸系焼した 一分秋田縣船川港祭町から愛火し「秋田九日菱園通」八日午後八時

アナウンサー試験

な 映った観さ越、一で配なれば、 一で記した。 一で記しています。 一で記しています。 一で記しています。

られた部屋を一歩も出ず端、人中蘭は座談に巧な男だ

今回の演習は平壌飛

に警視験よりの開放事は天野糖養 事館警察署に移すはずである、な

慕ひ合ふ顔ら顔

船中の勝美ご中薗

者を避見したので鑑路總局地方科では四部沿線(の製液を防止するため一層脱密の野菜を輸発中のため送つて来たが同部落民五十名は突通な遮朧しその系統並に附近調査中である、西山調査班は八のため送つて来たが同部落民五十名は突通な遮朧しその系統並に附近調査中である、西山調査班は八のため送つて来たが同部落民五十名は突通な遮朧しその系統並に附近調査中である、西山調査班は八のため送って来たが同部落民五十名は突通な遮朧しその系統並に附近調査中である、西山調査班は八のため送って来たが高級としている。

る事を得ずし

四洮沿線のペ

出身社員も同様だが、それは極少 巳むか得す減給されてゐる、滿臟

警視廳から 身柄受取

の事情から高給額のま、引継いで 出身の社員は一般に銀搬いその他の

特別航空兵

十八隻(九六八、八四〇戦)機械では監督の検疫教は三百を観解並びに監督の検疫教は三百を制をしている。 一六名の總計五萬

驛警手が奇禍

に哨步の体身





英國豪品一、〇〇も

厉器 具展

冬

解寸を弄び

全軍出動したが匪賊は逃亡。

一少女燒死

大根番小屋

参加料一小間(一坪仕切)金三圓五十錢也概點用家の大蛭野を受けてかります、本年も左節に佐り開艦します、暫つて 締 申 込 方 法 本社事業部備付の(参加申)に記入の上申込むこと

八日午前九時四十分頃大連管内小平島會小平島地籍の大機類に臨時平島會小平島地籍の大機類に臨時

十月十二日限り 社事業部電話六三四八番へ)

日

看松町で記載し中て人家なく、平野 少年が迷ひ子

市内敷島町三番地敷地鉄一郎氏方の同人螺や野定雄で、1代八日午前た水溝電運動会を見物に行つたまい勝径はで、十一歳の定雄君はまい勝径はで、十一歳の定雄君は、10元の大連したばかりで土地不案内のため迷び子の昼を出した。

務局調查

船底に落ちる

明十日(第二火曜)は組合定休日 繁業時間~午後十時閉店

電話代表四一三一番 大連連鎖街銀座通

素晴しい健康見

吹まくる小兒病の 風を尻目に悠々と

はぐくまれ行く

國の名五石

根を卸した がつちりと

選流行ネクタ 陳

今秋一冬の流行

客名郷に記載しある 大連民政署横空地にて開催十月十五日より十七日まで 奮つて御髪加を乞ふ 秋から

於店內休憩室 列會

會社が善處に努力

のて空中戦闘、空中射撃、空中連 を、監監捜査及び作業等を行ひ十 を、監監捜査及び作業等を行ひ十

つてゐる模様で、それに加修は州

減額分を本修に繰入れてあるので 結局ボーナスにおいて率がよくな

思想協會理事功刀義典氏の來連を一準を視て歸國の途次來連せる國防。

日午後四時半より協和會

情夫を作り

大増加加州の検疫

田口畵伯個展

合地に蔓延發生

英比中毒

慢性中毒

市

秋田船川大火

九日午前八時三十四分羅染屯縣響等三本線跳響の貨物第三七一州車に鰻れ右大腿部螺麟人事不賞に綴ったので直に継家屯縣に撒ぎ込まれたが生命危無

計温体ミン 社會名音并漢 ETMN本版本日家家

龍三七一番 遼東百貨店毛皮部

古帯道具の 品 塚 電話 7543 4379

返品返金自由·

●大好評『曠野の果』後篇・連日滿員御禮● 男子戰はざる H

からず 活

●サービスガール募集・御希望の方は本人來談下さい●

人服。帽 子 中山婦人服店

流行。秋** 聚"婦"

十日より十七日まで 紬機織實演……三階にて

鹿兒島大島紬 本場大島紬 御買上の御方様に粗景呈上) 會

大連市 大山通

大阪天衛橋 大阪天衛橋

無代進星 「育兒之友」

8-A-17

主効

外二個用包一門

れない。なぜさおいひ

さつきも云つた通り キのためし悪に

その點が不思議だつ

御歌の踊りのおばら家、おれを承

鈴木藤枝女史の

尺八セロ演奏會

サカヱ化粧品

サカエ鸚の精 サカエ・チッサカエ 格 油 サカエレモンクリーム サカエ 正 チッ

要の待つてゐた 生れました 人江たか子

來る十一日協和會館

洞两

歌がついいてから、お海が顔をあった大は、おちしめつた沈 が

(223)

版ひたこて、おはまに同情させら 独闘令太が、鰡のせまるやうな ・ はないまではない。 重い手筥 3 善鬼惡鬼 蘆江

おはまは、自分の言葉に味無な さ知つて居り 二人が揃って、お上かられらは

付業だつて、能は惜いのだから、 は、駅門蓋に上つてぬる人なのだ が、二人が二人さも知つての通り

かの危険が迫つてで おはまはその時、例の手筥に目





アビンロコ歌題主み込吹ドーコレ

食あたり

には必ず

錠



子かた江入 彦時 田 演主

桂歌川八重子

灯の中の雨風暴篇前 馬逸牧作原·載連日連每大 郎一順島青嶽·豐部阿 督監

三津味木々佐作原 在 松男 本山・・督監 主郎壽寬嵐 柄手番五十三帳物捕門右

こい白面にけだ躍活の後最がれこ!場登の門右りつつむり振方久

悉に目覚え 因襲 親の 人生は暴風の中の に眠る 目覺る 情け つた南 8 b? 知らず か? 灯 子



愈々

日封

期乞待御

料 眼 鏡眼方處 製調任資





岩代男三一

慾

アラメ佃煮 商會 百夕 三四五三 五十十十十十 金銭銭銭 銭 銭

F

の方に限り此券御持参 別

入場料五十錢

の方に限り

入場料五十錢

伊

勢

至

勢里(浪速里角)

特

券 (一名限以)

後 主

清朝歴代皇帝御筆の部(音楽十巻) 日本憲及日本刀の部 展 會

・十月十日より同十三日まで四日間、電午後七時 會場 大連ヤマトホテル(一階)入口(東原側) 四



一月九日一夜限り レコード界の第一人者

コロムビア會社主催 日延べ特別興行 劇 場

行

お馴染の『紺屋高尾』讀切口演 全滿洲蓄音器 日本コロムビア蓄音器會社 引券(一名限り) 商組合



開 店 價はナ 博多名物水たき せ 0 ショ (秘密)で 周 年を迎へ 強 致します 聞き 電話四六 五五、四八六九 話七七九六・二一八五五番 は ブ 付

滿洲

國商標法。

は、て無能器員で20十多大手多の職業が能れ勝ちになり、 一次 以つて臨みつゝあつたが、 館へでないことが実施を開始するの思う決意を表するに日本のために左程では、 15 でないことが実明らた、 15 でないないが、 16 を表示するのでなってない。 15 でないことが実明られ、 15 でないことが実明られ、 15 でないことが実明られ、 15 でないことが実力を表示するのでなった。 15 でない 15 では、 15 でない 15 では、 15 では

肚の探り合ひ

旬日中に見透しがつく

シムラ會商の現在

八日新京太子堂にて

三港の 木村組代行決定 埠頭作業 朝鮮運送の大打

である関係から他品に比して相當一數量の輸出たみてゐる

に前年度の輸出さ比較す

機能を登るを表現では、包装を行ればた表現では、包装を

市場電報

合花落數蘇大小芝喬小吉小小包高 生花 耐仁生 子子子麻麥麥豆豆米米樂

銀塊及為替 (九 日) 銀塊及為替 (九 日) 銀塊及為替 (九 日) (元 1 公力 (元 1 公 (元 1 公

林 前場寄 前場 大阪株式

の如くて高壁の十二萬題減、包来 吉豆の各九千選減、小米の八千選 ・一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、 一大郎、大郎子の四千選、

至八年九月 同期

豆粕の人氣は 依然落ちない 川崎埠頭は立派だ 八日歸連の照井氏語る

中限 海場寄前場引 1500

等者相場 光智比0分0 香香相場 光智比0分0

滿 鐵 株 强調) ▲東短前場 → 下級類切 ・ 滿洲新株 六十八圓四十錢 滿洲新株 六十八圓四十錢

本年度の満洲特産協会総会は先月 二十三日大阪に於て開催されたが 電地満洲電髪物産組合を代表して 出席中の同組合書語是照井長次郎 氏は總会終了後川幅华頭に於ける の狀況を視察の後八日うらる丸で 朝道産の産業を 製質方面に輸入されてゐた北海 製質方面に輸入されてゐた北海 とうでなく、豆粕の人氣は相當 とうでなく、豆粕の人氣は相當

がある。これは統制問の無限に既的されての無限に既的されて、最近の適りだが、最

題自體に一つの暗示を奥ふると 見
和の如きも原料を安くして安
同格の如きも原料を安くして安
ではないかさ思ふ、要するに
さ考へられる、川崎単頭は實に
さ考へられる、川崎単頭は實に
さ考へられる、川崎単頭は實に
さんにてぬる、現
を
を
を
が
のでにないかさ思ふ、要するに
は石炭のみだが追々特産が利用
は石炭のみだが追々特産が利用
さんにて
のみだが追々特産が利用
なんにならう

世、 一型、 ・ 出來不申 ・ 一型和生產高(九日)

本人物無期 高級传様 六十九圓四十錢 際唱へは現物、先限共に三十六錢 際唱へは現物、先限共に三十六錢 等書三十七仙安、クロース三仙四 が三安と為替低落を傳へたるも、 大阪三品は寄引共に近物不變、先 限四、五十錢高さ保合商狀にて當 市は開放年り帰保合を示した 動物、対定期、値 段 棚数 部か、主月限 二一三八一〇〇 出來高 百梱

映 果 就

英印間の實情暴露

ムラ會商漸次有利

濠洲新貿易策に

商工省重大視

京和 八七七千枚 四七千枚 四七千枚 四七千枚 四七千枚 四七千枚

定期喰合高 (帳 人)

保合開散

錢

吉野次官を中心に慎重研究

東京九日養國通 シュラ會職に は、1000年の間を決定を おいて無統統國たるの職勢を指来 は日日の國際を指来

裏日本

実 日本 に流れるここは今の さころ何等期待すべきものがな かつた、 農村の肥料さしては硫

最近一ケ年間

輸出雜穀

協議は別さらて政府交渉はこの一 の正に比の探り合ひの飛ぐ、民間 の無の探り合ひの飛ぐ、民間

昭和七年十月より八年九月に至る

沿線の新穀

大體順當に出廻る

鐵沿線の九月三十日現在の年度越の出廻りた見せてゐる、さらに滿

吉野次館を中

して関係局を

第八條を欧正してルニー年に制定され 開発の引下げなー天、織器・一大、織器・

理事長問題で

◆現物前場(單位錢)
十二時 11120 1220 12500 12 出來高{遠期 四十八萬圓

鍵 奥 地 都 場

果 □ 大枚 □ 元元、至回金 □ 元元权 □ 元元、五0回金 □ 元元、五0回 爲替相場

後援ビクター

用になるご御便利で経濟ですードファン優待ですードファン優待です

一明二日間短期 廖

九日より公開

天國に結ぶ戀れた?

中野かほる・由利健二主流

の 麻袋 産地情報は歳、青共同事品の 麻袋 産地情報は歳、青共同事品の 麻袋 産地情報は歳、青共同事品の はいの風情にて保合に見送る、引和の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る、引加の風情にて保合に見送る。 麻袋不申 綿糸保合 品

大阪期米 南場新蘭朝 中限 180名 1811 中限 180名 1811 1812 1812

先當

株式

戦連友の婦主・演主夫出日谷大

四日封切・料金六十錢

關東州鹽の將來 - 五億斤を目標

(は歴報でなく、而して新来州内現で をなずに於ては年銀五版所の生産 ななずに於ては年銀五版所に遺生が大ななが、この計数は新設盤田の をなずに於ては年銀五版所に遺しのな合み又産 ななずに於ては年銀五版所の生産 ななずに於ては年銀五版所の内別 をなずに於ては年銀五版所の生産 をなずに終来州内現。 幾何の生産さなるかに の生産(報は優に十五億円に至了 大きは、将来開東州に於ける天日 大きは、将来開東州に於ける天日 では、お生産の増加額を加 るものご見られてゐる

異常な激減ぶり

を できる かい は である (単 できる) 輸出感を各品別に前年度 できる) 輸出感を各品別に前年度 できる (単 の である (単 の で を) の で (単 の で を) 對支特產輸出は 殆ど杜絕同樣の慘狀 合花落数 生花 計仁生

日

おりまた。コーキョー

更に包悉、小米、花生仁がそれぞ 一、殊に即権不買の影響は印度側的大人見は三十三萬五千塵滅、豆油は三萬 前のものなるため、印度側では側ち大見は三十三萬五千塵滅、豆 前のものなるため、印度側では側ち大見は三十三萬五千塵滅、豆 前のものなるため、印度側では側ち大見は三十三萬五千塵滅、豆 前のものよりも逝に穩當且つ實際 内地各都市で

度の同様産業を脅威する如き行動 本は一つく一の最間については意見な述べす何れの品については意 旨を述べる像定ださ

 「東亞產業協会では興國產業の連 に多忙を極めてゐる、就で昨年は いて大いに滿洲の総介に速な養庭が要認されて居るが、新、奉天市場會配では昨今右資料蒐集 殿島、下膳、臙岡では座遊な養庭が要認されて居るが、新、奉天市場會配では昨今右資料蒐集 殿島、下膳、臙岡では座遊な養庭が要認されて居るが、新、奉天市場會配では昨今右資料蒐集 殿島、下膳、臙岡では座遊な養庭が要認されて居るが、新、奉天市場會配では昨今右資料蒐集 殿島、下膳、臙岡では座遊な遊遊がの第一歩さらてその怨 含を内地各地で離すことに決定、 殿窓会か儲し、庭に名古政治能提供の第一歩さらて座 から起質上酸、離井、金響、富山 がら起質上酸、離井、金響、富山 がら起音を見る。 では多くこの結果さ見られてゐる のは多くこの結果さ見られてゐる のは多くこの結果さ見られてゐる がらない好成績を収め得た 車) (新記の比率が増加し無民出種りく新記の比率が増加し無民出種りは近く消滅せんさしてゐる(單位 部月ナン 版写 こっこってい (中秋) 速度的に増加しつ、あるが、 中秋 速度的に増加しつ、あるが、 中秋

滿洲市場紹介

廿三日から四旬の豫定で

廣島、下鰤、福岡では座談会展覧会を催し、東に名古屋、

てゐる

東

0

東亞產業協

東新伸惱み

奉天职(現物 五六00

金票(現物 10%、公

(奉天)

幣 先物 些、大0

度 現物 10% 40 10% 40

五品弱保合

夏秋蠶收繭

分を増加

一割

日滅魔殿の連 を都市で催す を都市で催す

五四一一新 九五四五豆

| 破野する場合に、更に都部に附す。 たことは、不真面目な異議神立て第一項及び第二項)。 | 採用せず、登録公告制度に依り異常・項及び第二項)。 | 採用せず、登録公告制度に依り異 | 本職標志ご美つて出願公告制度を

を示し、期間を指定してこれに意いた。とは、担絶の項目・

を 都實官が登録の出額を抵絶す

さは困難であらう。

證券品薄に 大豆暴騰

各地特產發送高 本型 二車 雜數 二車 全型 1 全型 1 全型 2 全型 2 全型 2 全型 4 全型 2 全型 4 全 4 4 4 4

父五平儀豫而病氣之處養生不相叶去る八日午前十一時鄉里淡路に於て永眠仕候に付此段生前辱知之各位へ御通知に代今蓮告候也

増加である 朝鮮水 滿洲

月二十五日現在 は白藤四千六百 八十覧、黄麻百 八十覧、黄麻百 八十覧、黄麻百 大十覧、黄麻百 大十覧、黄麻百 大十覧、黄麻百 大十覧、黄麻百 大十覧、黄麻百 五前 朝鮮水産會が 十一貫(一糖五厘)の現代という。
東京では、大百四十七萬二千七百二十一萬二千七百貫には、七四百五十四萬 べ宣傳

市

況元旦 産

哈爾德(十月限 天宝 大00 五元00 十月限 天宝 大00 五元00 十月限 天宝 大00 五元00 十月限 天宝 70100 十月限 70100 1701000 170100 170100 170100 170100 170100 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701000 1701

野金県(現物108.20 108 實用足袋卸賣 圖圖圖

北濱定期の前場は大株、大瀬、 前共に一國高、維新二十銭高の 六十銭安、別が議議共四十銭高の 六十銭安、別が議議共四十銭高の 六十銭安、別・司は大株両事、大瀬 六十銭安、引一園安の弱保合を 三十九銭安・引一園安の弱保合を 三十九銭安・引・一園安の弱保合を 三十九銭安・ 三十十銭安・ 一園でのれて一國十銭安・ ・ 一国でのれて一國十銭安・ ・ 一国でのれて一國十銭安・ ・ 一国でのれて一國十銭安・ ・ 一国でのれて一國十銭安・

山本洋行

大利辻

中央館

大連市逢坂町西四十番大連市逢坂町西四十番

鍼灸治療

ナガナ問題の

博士は監け同國公職公使丁土派 ちる、設九日御沙汰があつた同 ちる、設九日御沙汰があつた同 で中甌駅の間に於て郷見傾付け で中甌駅の間に於て郷見傾付け

標に難し調を賜り食識の經過をは十日午前十一時石井深戸兩全

石井深井兩全權

藤首相廣田外相等にも御院食を選手には曹明殿で展会権の外寮

大が縦五日間滞在の像室である たが縦五日間滞在の像室である に北平特電九日鑿』滿淵視察を了

進級、中將へ 少將時乘壽、久村稱樹、橋本虎 少斯時乘壽、久村稱樹、橋本虎 大塚堅之助、

製の事業によると表を照にして土地平 が出り、配も変にと、予市長、銀により、配も変にとて発展と表による、とは、 では、ここのででは、では、 では、ここのででででは、 では、ここのでででででででであるが、 では、ここのででででであるが、 では、ここのでででであるが、 では、ここのでででであるが、 では、できますが、 では、できますが、 では、できますが、 では、できますが、 では、できますが、 できますが、 できまが、 できなが、 できなが、

■米區域既に擴大し 権限 は定めて新京特別市と

同中脸

荒木 貞夫

既に関り本

敢て誇るべき

はればなられ、蓋し施設日に備はあるが一に本市簽述の像なりさい

で北畿がソウエートのものであ 定し既に人事屋で影響を開かしたのなるまい が今時は小範疇で下勘禁に上って ある主なる難響れは次の如し 遊級、大將へ 進級、大将へ

大蔵公室男奏語る

趙立法院長

愛國通』天皇陛下

はのでは、 はのではのでは、 はのでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はではでは、 はではでは、 はではでは、 はでは、 はでは、

陸軍異動豫想

て握るべからざるものがある。

した文階地地大馬路、二馬路、國以前においては道路和平坦な

更に市街について述べるさ、建

日

頁二十共刊夕朝 即編發料告廣價 定 刷輯行場特數 人人人所別通 ケ部 定行行稅別資

印條約

延長取極

外務省より發表

についても其機能回答を避ける方に出来得る限り輸出総誌を考慮す

とうなった火箭間では日本間は単

番〇六連大座口替版 田町乾電 海信道

の交換公文を公表す 約の対力存績に関す がのが力存績に関す では、関す

一次に対しては、 一大五萬後の古橋一様に就 大五萬後の古橋一様に就 大五萬後の古橋一様に就 大三倉職見送りのため覧 立のみでは保障されのこの議論鑑 を職関橋花市場この類繁繊載で助 を職関橋花市場この類繁繊載で助 を職関橋花市場この類繁繊載で助 であるでは保障されのこの議論鑑 であるでは保障されのこの議論鑑

滿露水路會議

「東京九日養國通」滿露直接突淡。の航行機問題が試験されてゐる 「東京九日養國通」滿露直接突淡。の航行機問題が試験されるが滿露

米國大型飛行機

三千三百哩を一氣に翔破

優れた米空軍偉力

出來得る限り

輸出を統制

日本側の對印回答

所 行一發 地番一卅町園公東南連大 社報日洲滿餘

叉書。を盗用 政府の曝露戦術 。日滿に北鐵奪取陰謀あり

ものである ルビンに於ける北鐵蘇聯側幹部の逮捕は北鐵奪取の陰謀にして北鐵賣却交渉を阻害するスクワ八日養國通】蘇職政府は去る九月二十八日駐日ユレニエフ大使な通じ殿田外橋に獣し

譲渡交渉にも言及

中機は臓器で同球飛行機十六機を空 郷破する部である、裏海戦器を出る。
カオフォカクより米國西海岸カリ 製作する時は米空軍はその質力に フォルニキ州のサンチャゴに向け おいて何れの國にも劣るこさがな フォルニキ州のサンチャゴに向け おいて何れの國にも劣るこさがな フォルニキ州のサンチャゴに向け おいて何れの國にも劣るこさがな フォルニキ州のサンチャゴに向け おいて何れの國にも劣るこさがな 大陸熱暖の比喩についてゐるが同 いこ、なほ同機は速力爆弾機能を 製

前さどもというと、大いいのでは、大いいのでは、では、いいでは、では、いいでは、いいのでは、大いのでは、大いのでは、大いいのでは、大いのでは、からいでは、大いのでは、からいでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、からいでは、いいのでは、からいでは、大いのでは、からいのでは、からいのでは、からいのでは、からいのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、からいのでは、からいのでは、からいでは、からいでは、からいのでは、からいでは、からいのでは、からいでは、からいのでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは、からいでは

るを得すさなし近く蘇門の真意を聴くさ共に猛者を促さんさ決意するに至つた

こ紙幣留の 比價

ドイツ

重ねて聲明

軍縮會議好望「ワシントン八日後國通」九日よ

會商は軍権問題の圓滿なる解決に對し非常な可能性を齎すだらう

きとが斡旋方をお願ひしたらさ要請し来たさの報告がきとが斡旋方をお願ひしたらさ要請し来たこの報告が

の意見を表明してゐる

新京特別市政に

設し、水道等ない。

金

壁

東

に増加してある、これ極々の原因 に発るまで本市臨時月日郷産を行 及んだ、其後最近に至りて肯ほ更 のた結果、十二萬六千三百餘人に

一錢五厘

北 表面的には全く密軸規模にあるが 内面的には発う密・一である。 はおりには発うの如くールーブル比性影響に はおりに変更に終する。 に発工 圧換鏡が構立に經転的交別 に於ても之が繁変者発中である。 に然ても之が繁変者発中である。 に満洲崎の二十五銭業に對して、 はおりである。

ツ側代表の提議に基き譲渡價格ル ツ側代表の提議に基き譲渡價格ル 不可侵。を考

の事態が更に指車をかけては 一、ハルビン北銀汽車科長カリー ナ氏幹部外三名の拘禁事件に関 して再抗議した手前ソウエート 側は満洲國に對し 満洲國官憲の北畿管理局手入事件。提案なきた理由に係領中のさころ

北鐵交渉停頓の生んだ一 の適實性

電代表駐騰大使ナドルニ以下代表一行は八日ペルリン鉄語がに 同つた右代表一行のペルリン出鉄に際しドイツ密房は重ねてドイツの軍縦に野する艇本政策な要約した公式壁明整を接表し軍縮平等機に野する職率たる追談を更に力騰した
ドイツはその主張する軍権均等の根本原則を無視せる條約の類
ドイツはその主張する軍権均等の根本原則を無視せる條約の類
には絶對に調印しない事を重ねて聲明する
には絶對に調印しない事を重ねて聲明する 國務省に到達した之に對し米國官通では行 したきにつき之が軽読方なお願ひしたして要請し来たての報告が関する獨佛の意見の相違監につき形飾するため佛代表で直接順會にべきナドルニイ博士は米國首席代表デザイス氏に黙し重籐問題に 高所に再開される軍縮會議幹部會ドイツ首席代表さして出席す

実を、内田信息氏は風が間になべ、大 日喜六氏は味酸問題か、濱田園松 で、内田信息氏は風が間とな、大 第を、内田信息氏は風が間とな、大 西中将の東京警備司令軍候事等は、教育總監部本部長の師整長軽出、別次官、小磯關東軍委譲長、香樹局長は株絹之助少粉有力にして棚 り日比谷公會堂に開催販子の聴衆主催時局批判演談會は九日正午よ 明年三月以後に保留の見込である 政友會演說會 ショ粉碎を目標さした政友會京九日發図通り憲政施護、フ 日比谷公會堂で

入せらると物品の調税を据置く、會議期間中日印兩國は現に輸

7月の期間効力を存織す.日印間現行條約が有期日

取極要旨

日支關係の好轉を

優れるものださ

非營利會社

希望するは當然だ

蔣公使神戸で語る

族の救濟を兼れ生活の監論市場接近

ける大會に於て米國政府が失業家がエルト大統領は囊にシカゴに於

軍。備。均。等 【東京九日發國通】

三、日印間通商關係に關する新な る協定が本年十一月十日に至る 近に締結せられざりと時はシュ 近に統結せられざりと時はシュ 近に統結せらればりと時はシュ 印度棉花市場

取頭

郎四善田安 、第一着手さして農民に對し棉 、第一着手さして農民に對し格 、違つて棉花以外の他の商品に 野め農民の購買力な增進せしむ 野の世格花以外の他の商品に 對しても貸付を行ふ 、諸商品類な擔保さして貸付ける權能を附與する

北支派遣部隊

東京驛着凱旋

十月二十五日東京簽

領事緒方整備氏―十月二十

日書記をは十月二 レドロフスク在號を命ぜられた選 正書記生は緒方總領事で共に夫々 北年は十月二十日頃アレキサ

りまるよで修築完了のもの し現在に至るまで修築完了のもの しまない。登古各価格の修築を開始 した、即ち大同元年七月より着工。 事官會議に省公署からの指示事項を天省公署において開催する緊急を天省公署において開催する緊急 縣參事官會議

よ京及實 り田見驗 送過本報

九個小學校の共衛生を促進しな、明5或は概染を架 道を敷き道路を修築し或 道を敷き道路を修築し或 道を敷き道路を修築し或 九日製】某所着情報に 界五次共匪討伐 掛聲のみか 九日發】某所 席権する共産軍が優勢 巧妙な共産軍の對策 からざるものあり、殊に討伐軍がの地方と相通じてその勢力拔くべいの地方と相通じてその勢力拔くべいの地方と相通じてその勢力拔くべいの地方とは、新疆 四萬四千人、合評郷九萬餘人であては城内線四萬六千人、蘇华地線 た機能だけで終るらしい なスパイなつごめてゐるこの説も を期待してなられるさ思ふ 的に討滅 聯合軍を徹底 に決定し十一月一日より電施する ・ 変輸出禁止條例を廃止し輸出税を ・ 変輸出禁止條例を廃止し輸出税を て鉄道護だ多く、その餘の道路又総路、興連路境しく工事組第にし 穀類禁止解除 國民政府實施

匪賊襲來

第〇〇階の第七、八〇隊は十 二〇除は九日午後九時半東京釋着 保護に渡支した第〇〇階の第一、『東京九日後國通』北支在留邦

一、浦驤在動總領事波邊理裏氏ーー、浦驤在動總領事に新任を見た渡邊、島田、緒方氏等の赴任期は渡邊、島田、緒方氏等の赴任期は ソ聯在勤領事

あり、経々慶砂路上織り行路の艦坎坷泥濘して汚穢に堪へざるもの

星商は告

外用薬デ 膜-肺-氣管支炎 ラピア

活動を減殺し、鈍痛及び劇痛は短時間内に消退す。 局所に展布するのみにて患部に深く滲透し、病菌の ル酸グァヤコール剤

内服薬の如く胃を害するの憂なくして ピア展布により自覺的に非常なる爽快さを得せしむ し、過剰熱を除去するため、患者をしてテラ 咳嗽刺戟

の後貯溜すること少く、貯溜するも漸減し、體溫も減じテラビアを一日一回づゝ交換することにより、多くはそ て經過は迅速に可良に赴くを見る。 濕性肋膜炎の如き、滲出液の多き場合は先づ排水して後

に於ける喀痰の減少を見る。 ピアの展布により疼痛去り、安眠を得せしめ、且つ翌朝 とのとのというでは、 とのため睡眠し得さる如き場合テラ

社會式株 町本區標本日市京東

込むこと少く、良く安眠を得せしめます。 百日咳には特に良効があります。普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑固な か見に異へて無難です。 をの如く甘いから喜んで服み ナミッシッ ち、一瓶を御常備下さい。

小見のせきに

一四八十

版大店 商 邊 田 京東

英他な委員立し川畑江村リ 地は 無地な委員立 に順間とし出席せん からな を員立 に順間とし出席せん

力總領事安地副領事城內航政局事

産業開發に關心――特に生産に日滿プロックを實現するに

の作(警日)委員附託
一四、滿洲國關稅率低減要望の件(總領)同上
(總領)同上

時、市理事者において 加口十助氏談

たので、

九三、七〇

の大田口

(新京電話)大同學院第三回卒業 (教/堂に於て舉行、來置さして日 新要人多數出艦の等、特に鄉國務 新要人多數出艦の等、特に鄉國務 (新要人多數出艦の等、特に鄉國務 (新要人多數出艦の等、特に鄉國務

である 本語は、古楽語の職員を をかっては、一般ので

大同學院卒業式

進校 三五七 五〇 大数

る問題ではあるが、今年は問題が ▲像業査定に關してはいつでも理 の関危機さまで傳ごられる

滿洲商議聯合會

東北に關し要望の件へハルビンン 東北に關し要望の件(ハルビン)可決 関し要望の件(ハルビン)可決 関し要望の件(ハルビン)を員附託 要望の件(ハルビン)を員附託

提出案審議成績

合會における各地提出襲撃の撤壊 で職艦された第十七回滿洲融議職 本月三、四の極日ハルビンにおい

は左の如くである (南洲商騰臨時軍務協騰會提 (南洲商騰臨時軍務協騰會提

ニニ、密輸取締に關し要望の件 (ヘルビン)委員附託可決 ニニ、滿洲國各鍜道運賃統一並に 遠距 離避減 法實行 方要望の件 (ヘルビン)委員附託可決 (ヘルビン)直上 (ヘルビン)並に新京取引所に おける銀資先物上場方要望の件 (ヘルビン)

专感方懇請の件(大連)滿門的影響に關し日滿開闽政

一、商工移民の根本對策に關す を開発機關設置方請鄭の件と改 類可決 の件(警日)一部学旬修正可決 の件(警日)一部学旬修正可決 の件(警日)一部学旬修正可決

か、つたため一時に朝鮮總督序の設計は中華橋内ヤードおよび霧が強い一部が鮮巍監督課の部語に

實行委員會 電報料引下

議は九日午後二時より國務院會議

國務院會議

おり突如中止になった。そこで同一志會所厭趣説

代衆に難らてを表するを得る

同一趣旨に基く

滿洲國大官

大演習陪觀

0

にて外務省から公表になった▲十 のは既報の通りだが、愈々九日附 のは既報の通りだが、愈々九日附

は、日本政府から提議の結果。

上は同志會を置の膨

【新京電話】今秋日本において行 はれるわが歴戦等院大蔵智の常況 には奉天牧野備司会官張文紫際東 黒龍江省野備司会官張文紫際東、

一月十日まで、 もむやみに横車な押すわけでもなるおけだが、一方の間にし、 をむせみに横車な押すわけでもない。 ももつて、日本の主張に希望があるわけだが、一方の出張に希望がある。 を主の間にも低電を押すわけでもない。 でも五根金属に何だかく。英國政府は更に微悪な雲行が出て。 東部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、軍部共他の各省さ大概。 を表し、東部共他の各省さ大概。 を表し、東部共他の各省さ大概。 を表し、東部共和に表記が出てもない。 を表し、東部共和の主張に希望が出てもない。 を表し、東部共和の主張に格望が出てもない。 を表し、東部共和の主張に格望が出てもない。 を表し、東部共和の主張に格望が出てもない。 を表し、東部共和はは、また。 を表し、東部共和はは、また。 を表し、東部共和はは、また。 を表し、また。 をまた。 を表し、 を表し、 をまた。 をまた。

綿糸强含み

麻袋弱保合

氏外に寒沙區響倫司会官里特馬拉布 東安南分省響倫司会官里特馬拉布 東安市分省響倫司会官馬 王齊衆上校、東政部軍龍司兵器科長 東京の大省警備司会官里特馬拉布

のさころ十二時に至り市の都合に 大連市選集による市議会員の市場 のさて九日午後三時より開會の智 日本の はいかい からればいる はいかい からればいる はいかい からればいる からればればいる からればいる からればればいる からればいる からればい からればいる からればいる からればいる からればいる からればいる からればいる からればいる からればいる からればい からればいる からればいる からればい からればればいる からればい からればい

左の如く認定して市理事者を繋が同志館の態度を鳩首協議した結果。

構決護謨製造會型

課せられること

氣配變らず

鈔票弱保合

羅津築港設計

十日都譲されるべき衆について懺に継地無疑、利田時備係並従募集を輸送無疑、中村工務課長代理、伊

25 清洲國內の森林の伐採並にその販 中より電報料引下質行委員会を開た。 15 清水が融の外語を制する東大問題 16 た際電欠繁運動を設める。 16 た際電欠繁運動を設める。 17 清水が融の外語を制する東大問題 18 た際電欠繁運動を設ける東大問題 18 た際電欠繁運動を設める。 18 たが変積を築めた変形を強いる東大問題 18 たが変積を築めた変形を調がまする。 18 を受けた内地を融いを行い懸内を 18 を受けた内地を融いを行い懸内を 18 を受けた内地を融いを行い懸内を 18 を受けた内地を融いを行い懸内を 18 を受けた内地を融いを行い懸内を 18 を受けた内地を改成で、 18 を受けた内地を対した。 18 を受けたのを、 18 を受けたのを、 18 を受けたので、 18 を使いたので、 18 を使い

大連市政の総、中央邮覧市場の総社は経近に至り「邦人体覧人に上場轄総報といふ名政で日大連市政の総、中央邮覧市場の総社は経近に至り「邦人体覧人にも同様山東物につき四分の歩段したった映覧人方蔵・職官においては本家に對して大陸議解を乗へてある機様で、近く抗顫な際始する答説、職管的職においては本家に對して大陸議解を乗へてある機様で、近く抗顫な際始する答言、職権関一中、市の案を支持するものは革新会六名に過ぎず、同志會十三名、明政會四名市會議職四十中、市の案を支持するものは革新会六名に過ぎず、同志會十三名、明政會四名市會議職の分割、中央邮覧市場の総社は経近に至り「邦人体覧人に上場轄総報といふ名政で日本を選び、中央邮覧市場の総社は経近に至り「邦人体覧人に上場轄総報といふ名政で日本を選び、中央邮覧市場の総社は経近に至り「邦人体覧人に上場轄総報といふ名政で日本を選び、中央邮覧市場の総社は経近に至り「邦人体覧人に上場轄総報といふ名政で日本を設定しているとことが表面化して市高議が企業で発地に陥れ、今や市場問題は大なる危機に直面するに至つた

朝鮮總督府

九日から財産 たれたが九日午前は九日から大削線されたが九日午前はに此まり何等決定を見るに至らずなほ極三日線道部關係のみを影議したに出まり何等決定を見るに至らずなるとく契較を示して来たので譲道部に表

大連商議でも協議

り低利時代に乗じて懲嵩利能を簡単をは患を延期してゐた、その代職をなしたのみにさゞまり八月の

いからさいつて、事業の性

すこさで、極端に言はゞ累をあこさは、問題を將來に持ち 十月中に五千萬圓を現金償還する智

二回)もいづれは機を見て楽替へで、殘る六分儀五千萬圓(第三十 滿鐵豫算會議續行

他 こより推して三千萬圃見驚こなる 一 資金で上記現金返濟分二千二百萬 個を支殊し更に年末支掘に充富するこことなるわけである

保筋も滅滅の設計を部を承認したアマが飛出したがその後継督所閣 "大同林業"問題

巾場問題危機

『上場斡旋料』に對し

市會の反對氣勢

を引出 超 101、2元、100 差 引出 超 101、2元、140 差 引出 超 101、2元、140 差 引出 超 101、2元、140

國の三千

九百萬海關所にして日本

・野顔は同じく中華民 ・ 野顔は同じく中華民

において最も減少せるは、 地加したものにおいて最も顕著であれて最も顕著であ

市の方では色々理由を並べてる

立石保福氏談

曹達工業の講演 滿洲國の

| 虎吉博士から満洲における曹達工 | 変の粉米に關しその総派を聽き同 | 四時半記倉した

會、愈議事項は次の如も

對外貿易

日歌 ことを 一年七十二海鵬所の減少を示してる る、輸出入質器の資設とつき質素 相手関別にこれをみるに先づ輸入 る、輸出入質器の資設とつき質素 はドイツの四年 のと、海鵬所である、次いで輸入減少せ のと、海鵬所である、次いで輸入減少せ のと、海鵬所である、次いで輸入減少せ を知覚に示しては満洲遺画の繁鬱 かして次位は印度から輸入増加五百萬 においては高洲遺画の繁鬱 かして次位は印度から輸入増加五百萬 ではまランダの がして次位はり歌の一千百萬海鵬である、 においては声である。 かして次位はり歌の一千百萬海鵬 がして次位はり歌の一千百萬海鵬 がして次位はり歌の一千百萬海鵬 のである。 がにまっては声の減少である。 三百萬が減少の 三百萬が減少の のである。 のである。 のである。 がにまっては声が減少である。 においては下イ のである。 のである。

は前年度に比して約九

次はソ職の三千

るのは無理である、我々明政會

慎重考慮

植田財

岡野助役談

干萬海關雨を減じ次

ても世話料の延長さらか思けれても世話料のは我々の奥り知らの世話料問のは我々の奥り知らの世話料問

に來るもの

商業戰線展望

は極めて複雑になつて來る。は極めて複雑になつて來る。

を見ればなられ。随つて内地の

満鐵の新規社債

一千萬圓見當

特殊企業の後

業さの一閣内の平衡點は、繁業備へればならぬ。而して内地産

代しながら澎洲の炭價が安く

にもなり、又佛の真の供覧にも花であらう、これ、そ薬佛費用花であらう、これ、そ薬佛費用 名札入りの燻ぶつた人の死を待

うした方面にも態繁を打破する。 地は正に築美を排し質賞を伺ぶ 地は正に築美を排し質賞を伺ぶ

だ然たる前して極端せる続しい 歌歌の支出さ加ふるに死後の悲 歌歌の支出さ加ふるに死後の悲

9

◆去る日午後一時新京在住の知人

◆これが目に見ゆる機な氣がする

東告要項:部級の上(此間: 部所にて一枚一錢、二枚: で要求せられたよつて構 ン申告書提出すべ 障でもさ思ひ出入

へ出頭通馬な願ひ出 、日系官吏は申告書 些少の品物(價格

は午後からの电告書は受附けず附近に居合せた人に聞けば残闘。

居たが一般が左標な に休み、午後四時迄さ

該衛物を託送歸宅は午後六時何 の間所要時間まる一日で半

了ならたるにも描らず、吸めて を致てなし、軽く納税終了曝~同係官吏の熊椒査を受ける焼籠

養食も嫌れず僅かばかりの品物 の立番をならつゝ午後二時半に るも窓に午前中の検査を受けら

救濟策

市

况分

財政部で講究

五品弱保合

東小巾往來

長の回答を求む。 長の回答を求む。 上に概楽の懸微を除してはいか明白であり、こんなここで市が概能外の行為をなしてゐるのは

五 引中寄

(寄 二七七 二 ・ 期 (單位十銭)

関東騰關係者その他滿洲國 所公 【新京電話】 所車で着京、ヤマトホテル 所車で着京、ヤマトホテル 順公一行は九日午後七時三 順公一行は九日午後七時三

大豆低于持筋賣 6

豆低落

の航道が立たり殴りは市の野策の航道が立たり殴りは市の野策

本大 豆(反落)單位厘 用 寄付 高值 安值 大引 一月末 完全0 完全0 完全0 完全0 二月末 完全0 完全0 完全0 二月末 完全0 完全0 完全0 二月末 完全0 完全0 完全0 二月末 完全0 完全0 完全0 三月末 三年0 完全0 完全0 三月 寄付 高値 安値 大引 二月限 11000 11000 11000 11000 上月限 11000 11000 11000 11000 上月限 11000 11000 11000 11000

三三四後

1三三六五 二三六五 二三六五 二三六五

爾東廳辭令(九日)

三四

マルワイ号

任關東鵬高等女學校教諭 兼任關東廳遞信書記 殖田 宇野みつ子

市會方面の意外の雲行きを眺めつ 市會方面の意外の雲行きを眺めつ の外ないも、仲直りの案を作つ の外ないも、仲直りの案を作つ の外ないも、伊直りの案を作つ であれば己も発對にいかねこい ふここであれば已むな得め、然

▲源川榮二氏(日清生命新京午後九時餐奉天< 午後九時餐奉天< 特旨を以て位一級被進級正四位 **一後四時二十分大連** (日清生命新京出張

温保/袋达四三三〇四二五〇大豆(裸物 四十車 出來高 四十車 出來不申 豆 粕 二二五 二二二〇 出來高 四千枚 出來高 四千枚

式小防部轉廻全 製鐵鋼

厚 司 大連府信濃町市場

0 四女洋子儀豫て病氣の處療養不相叶昨九日午後一時半大連病院に於て死去致候に於て相為方可能。 浦水

SELF PHAISO 筆

主

意

訳

高

下

の

の

そ

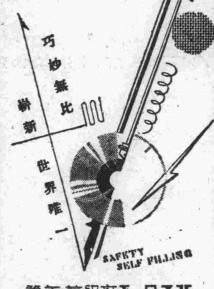
八

the Taste Joy of サ椒ラ子 ヒラ 各 各 酒 兵花 A ラ大大オ昭 丹見ヂグ鬼厚ブ和 アアロビアアアラ ララーーラララレ レロ豆 ロレレレ 10 珍 五八四四六五〇六五〇〇〇〇〇 品









小羅倉紗

魔語四五七番 行

で耐久力は他軍の一

の三車名に御注意下さい ら水砂塵等の侵入する なつてゐるため外部か 部が精巧な防水装置に 山口の自轉車は各廻轉

一二一九東 六六八八八 東 八八八八八 東 八八八八八 東 八八八八八 東 八八八八八 東 八八八八八 東 八八八八 東 八八八八 東 八八八八 東 八八八八 東 八八八八 東 一二 九 九 九 東 第 一二 九 九 九 五 新 際はマークと ありますから御求めの 機造の山口の自轉車が マルワイ経済車

三三四後

二三七九 二三八〇五 九九

米

中又次の

日滿文化美術協會(東京) 大連ヤマトホテル階入口 同十月 十二日まで四日間 口

一、期日 日本書及日本刀の部(監査計) (百數十點)

清朝歴代皇帝御筆の部

畵 展覽會

一〇六、四五

式(長期)

古屋

消費組合賃金

市中

仕立賃

銘 仙二・三○一三・○○ 緒帳標瞳孔八・○○一九・○○

| 木丹長半二長木 モ銘結大縮錦 前 | 1 | 1 | 橋 顔 | 1 | 十 | 維 本仙 城島緬紗

丸打名帶長水 △古 糯

百貨店賃金

(大連三越調べ)

長着物織

秋冷を感じ、急速に冬物が無

市內各方面

11.00-11.00

▲女物長着、羽織共 (大連市社會館授產部)

大羽御錦 繪 羽 織

1-50-11-10

授産所賃金

いたからお針仕事に構がでますが、市内各方面の仕立賃をいたからお針仕事に構がでますが、市内各方面の仕立賃を

調べて見ませう。

の冬物仕立賃

講習所賃金

1・110-1・四0

今年の冬のショールのモード…… ・地質、色合共に際立つて薄くなっ ・大陸にお

◇…色調は 春ものの延長

忠霊塔の夕墓

過不足の狀態によってお母さんの 運が弱いものです、間食が過ぎて になりまん、お子さんの運動の ではありまん、お子さんの運動の ではありまん、お子さんの運動の

今年は毛皮が

飽かれ氣味

地質・色合共に薄く

今冬のショ

1

ル

能り冬籠りの用意なせずで

しも三寒四温を利用して歩いりを籠りの用意をせずでき

運動不足で食べ過ぎになり胃腸を 選動不足で食べ過ぎになり胃腸を 選手によって風邪引きます、始終 の場合に必ず胃 ののでは、 のでは、 のでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、

赤坊の風邪ひきは

お母さんの責任 なるべく三寒、四温を利用し

に頃風邪引く小児が多いやうです、萬病の因とも云はれる風邪かできる限り繋返して満洲を健康な完重で満たさうではありませんか風邪引き易い満洲の小児たちたさうではありませんか風邪引き易い満洲の小児たちなどへて金子博士のお話を伺いませう 戸外運動を奨勵

なよせんがおんぶする時はれんれ す、次によく過ざめで風邪を引かて、次によく過ざめで風邪を引かけます。から入浴したら撃く水分を、抵き取って着物かきせること、赤

世自然に接しさせ皮膚を鍛錬させたぼつこをさせます、こうして胃

は がす、め致します。 かす、め致します。 かす、め致します。 からなすがおつむにお被は テル美容院磯口逸子さんの談) り幾分減味のさしたもの×方がお りが引立つて見えます。(途東ホ

ないして置きます。たまにしか使むかして置きます。たまにしか使むかして置きます。たまにしか使むきます。ひごく汚れた場合に粉にあきます。

切口に磨粉をつけて、平らの板のたり臭味がついたりしたら大根の よく拭いて置くこさ、さびあさは必ず水をかけ乾いた

本日特選 春戦

フライ鍋 日のやうに使

とまえたので弦にお祈りとて置きて、お名前を書き入れるのお焦です、お名前を書き入れるのな失念

連 JQAK

▲午前六時 ラデオ體操第二 ◆午前六時 田場 (銭鈔、特産 株式、各地相場) 株式、各地相場) 株式、各地相場、公設市時十分(相場、錢鈔、

和服に相應し のが喜ばれるや

たりするさみがなま

思って火にかざ

ルクリングが著向きさして昨年のではスコッチの壁り棚でせう。お ではスコッチの壁り棚でせう。お ではスコッチの壁り棚でせう。お ではスコッチの壁り棚でせるます。 きさして昨年の 投げかける位の簡易な毛織ものが前で結ぶか、前で交叉させて後に お値段はウー 一五圓五十錢、

最も手軽なのは銀みがき石轍を使くらるの色になるまでさかられる。

四三金迄の局面」

"花嫁美"は

お仕度の御注意

金飛 金飛 **在**種銀金玉 桂香

を対象とし、文壇全野の機構の雄大にして、古今の全典籍今回の「文學講座」の機構の雄大にして、古今の全典籍今回の「文學講座」の機構の雄大にして、古今の全典籍あつた。

「文學講座」の機構の雄大にして、古今の全典籍あつた。

へました先づ實物を店頭で 現品は全國一齊に配本を終 概論總 本回

說篇

改東

よ…此堂々たる執筆者

第八卷 俳句文學篇 第三卷物語・小說篇日 民族文學 和歌文學篇下 和歌文學篇(上) 隨筆日記篇 第十一卷 第十二卷 大正文學 正文學 大 治 誌篇篇

第五卷

理化學用器一帳賣一瓶賣一帳賣一 大連市恵比須町以十八 電話大連六九四番

度が 演

概論總說篇

第十卷

七卷

國文學空前の偉容!!

日東樂化學研究所 東京市芝區三田通新町電話[公益

使用と雖も其の作

我日本民族の生んだ文化、藝術は世界的に如何なる地位にあるか。我々はその特異の文化と、その精神とを深めは、實に非常時日本は、日本そのものの剛壮、高雅なる本質的精神をシックリ體得し、確實に我民族の血と肉とに融合同化せしむるにあるを思ふからである。とに融合同化せしむるにあるを思ふからである。とに融合同化せしむるにあるを思ふからである。とに融合同化せしむるにあるを思ふからである。とに融合同化せしむるにあるを思ふからである。本社刻來或は「短歌講座」「現代短歌全集」「俳句講座」等を我民衆の手に取りもどして全國民衆の歡呼に浴びた。を我民衆の手に取りもどして全國民衆の歡呼に浴びた。を我民衆の手に取りもどして全國民衆の歡呼に浴びた。

ブラオンギン

防に絶對權威

丰门

たる新

自動機械吹製時代は去れり ジャム、ツクダニ 蜂蜜用瓶各 社会式族子硝洲満南

司

大連府信濃町市場 電話四四五七番

小羅倉紗

最寄店所 …

00 沿線各地の御用命は 運輸

大連市山縣通り 部険

通りが対対の

(說明書贈呈) 大連市掃壓町二二

ひたちゃ

~に (葡萄酒を

の人無者

軟樓下疳病

性病

洋服類奮裝

五會

部の社員總會

理神合に問題一

報 泌尿器科を新設 輝く日隈小兒科部長

たいです男を残して根部大阪な女らとでも、大下内地様が送りがして、大いでは、一見三十歳位の美田、一部では、一世の大に一見三十歳位の美田、一部でも、一世の大いで、一見三十歳位の美田、一世の大いで、一世の、一世の大いでは、一は、一世の、一世の、一世の、一世の、一世の、一世の、一世の、一は、一世の、一世の、一世の、一世の、一は、一世の、一世の、一は、一は、一は、一は、日は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は

に食ふ外諸方面を探訪鏡州からはなほ氏は八日率天で威民政部總長

一日來奉直に新京へ向ふ像定

安食三郎氏

| 場合の | 中間の繊維維持所能の要認さ / 振りをならて | 場合の | 中間の繊維維持所能の要認さ / 振りをならて | 場合の | 中間の繊維維持所能の要認さ / 振りをなられる。

關東廳旅順醫院

日

「機関」北浦産金調査際二百名は に理べる際店界は戦に活練を呈し を行ふ模様にて再び調査隊を緩緩で を行ふ模様にて再び調査隊を緩緩で を行ふ模様にて再び調査隊を緩緩で を行ふ模様にて再び調査隊を緩緩で を行ふ模様にて再び調査隊を緩緩で を行ぶ模様にて再び調査隊を緩緩で

「大学学院のようができます。 「大学学院のような、一年大調査を終りを、一年大調査を終り、 を行ふ機様にて再び調査を終りを、一年大調査を終め、 であるが芸に繋織の大きな情みが、であるが芸に繋織の大きな情かが、であるが芸に繋織の大きな情かが、であるが芸に繋織の大きな情かが、である、因に本年者まで調査を要し、中である、因に本年者まで調査を要し、中である、因に本年者まで調査を要し、中である、因に本年者まで調査を要し、の居性してるた正兵膨続の兵然は、は、の居性してるた正兵膨続の兵然は、は、の居性してると遺憾さしは下繋、である。といて使金融流送した。 で新く二百名の聴渡を起映間流、ただりでが、というでが、というでで、一般であるがであるが関かの助は行為の間、が帰還する事さなつて居り線道西ではしむる些物が影響に無く着し、機様である。

被召集歸休兵の為

金一千圓也を寄附

『古林』 窓際の秋正に離ならんさ しい 『古林』 窓際の秋正に離ならんさ しい では悪い臓を秋風に懸ばれて人妻 中本年四月頃日輪の果婆は常 かは妻ヨシさ共にカフエー 次は妻ヨシさ共にカフエー 次は妻ヨシさ共にカフエー 次は妻ヨシさ 大は妻ヨシさ であるので言思

元亭藏方の抱へ子清水ウメ(ご)

力製紙玉柱(き)さ

奉天に奇特な美談

産金調查隊員ご鐵嶺

はその遊伝であるこされてゐる

昌圖地方委員

護士以下六氏はいよく〜各地の視 とれて満洲各方面を懸訪する一方 をれて満洲各方面を懸訪する一方 れないのかも知れないが対数年 間のためにだけでも早く改善さ るべきだ、ハルビンの特別法院 の立派な設備には一同感心とた 着々司法設備も整びつゝあるが 法を制定するにしても恐らく日 本の法が母法さなるだらうがそ **观察後松井辯護士談**

一、當座貯蓄頂

百圓に付日

変に金州」金融派線に入る。 変に金州」金融派線に入る。 変に変が、 変に変が、 変に変が、 変に変が、 変にで、 のした小機変に、 変にで、 のした小機変に、 変に、 のした小機変に、 変に、 のした小機変に、 変に、 のした小機変に、 変に、 のした小機変に、 変が、 のいた。 のいた。

强力治林新藥

















電七七七十二

地金銀白金 全社 三清洋 全社 三清洋 一章社 三六五〇 ミト 鳥下 ネヨ 山内 樹木四0三話電 (ク 食 (産)

議長當選 職、自見兩議員當選之行政委員十 識、自見報彙員監要し行歌委員十 八田、要山、池田、大坂 大いで會計機會員二名の選舉は道一の各議員監選、建備員には

中島議員

(四)

満洲景氣に乗じて

朦朧營業續出

無許可開業で市民に迷惑及ぼし

奉天署彈壓に着手

帝山、竹内、西出、鄭座教、宮 お膳立全部を終り周五時十五分閉 ・ お膳立全部を終り周五時十五分閉 う野院送び・豊 の五議員な繋げこれで鎌州行政の の五議員な繋げこれで鎌州行政の (教出) 存送院、弓張領間の 一般を設めたて行はれたが、竣工をついたで、 一般を設めたでではれたが、竣工をついたでは、 一般を設めたでではれたが、竣工をついたが、竣工をついたが、竣工をついたが、竣工をついたが、竣工をついたが、竣工をついたが、竣工をついたが、竣工をついたが、域になった。

鐵道工

事入札

逮捕さる

撫順縣の强盗

金三拾錢増

ギンザマ

水蛭 有ります

個に不日公入札の 左側通 柱改装

開札の結果東部

東町二十二番地震島屋方同居無職 東町二十二番地震島屋方同居無職

有給 外務社員採用二十五歲

を思ひ立ち即ち織 殿を慰するので 左記により二十五日より質施されて銀筒の臨時種痘は

満洲國の法制改革

急いだら失敗する

珍客を迎へて

宿舍の惱み

るが實施時間は銀日午後一時よ左記により二十五日より質施さ

五日 居留地、附屬地中央流域クラブに於て行はれる 、銀嶺川、平頂堡地、附屬地中央通 和服 対離見習生十名募集年

貸衣 裳 日陸町 三浦屋

裳

女子 店員数名募集、十六歳よ

印出立衣裳

モミ治療お望の方は

種馬所視察 女中

用品豪買

を 葬儀 用 ながいや電五四三七番

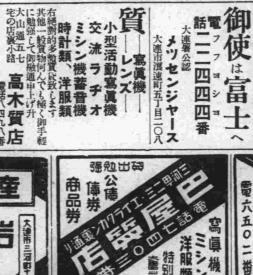
電話三九七一番

二六四五番

登衣 装







新發明中野液 外稚園用具――其他 運動用具、學 校 運動用具、學 校 歌語の 三世さかい本店 電二二六五九**協和洋行** 幼稚園用具——其他

費其他家畜類診療、

キ 價 宣 傳

連

副領事より 錦州領事館廳舍 移轉敷地決まる 來年度豫算に計上新築

中 外務 社員多數採門固定給制度 等了優無書持参 山縣通安田生命 等了優無書持参 山縣通安田生命 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大黑町百廿二 大馬町百廿二 大馬町百廿二 大馬町百廿二 大馬町百廿二 大馬町百廿二 大馬町百廿二 大馬町百廿二

西公園町六九 雪

入れる裝置をす

六の二日

包紙 ご紐各種

竹札 瀬戸物へほり込み おの関係質店 電二一六〇四

瀬戸物へほり込み

金州金 利子引 組預金

既行等の利下げ

奉天着 岡田忠彦氏

感傷の秋に

人妻、藝妓の家出

當局に頻々捜査願ひ

大連市浸速町五丁目二百一番大連市浸速町五丁目二百一番大連市浸速町五丁目二百一番

川電停大連接番向小路入る | 「東外院の基本なり」
大連接番向小路入る
「東外院の基本なり」
大連接番向小路入る

梅毒・淋疾・婦人病一切・神經痛・リヨウマチ・痔疾 天狗堂石松石七郎、いろは榛肉電玉四八五

安東高女創立記念式

【安東】劍

◆五囘

へたるに難し速場六回井出の安打 ・ 大るに難し速場六回東に一點を加 ・ 大るに難し速場大回東に一點を加

◆二回 北斗庄司捕邪飛浦部排前 一中原投網 ◆ 速陽三井三振康 訪捕邪飛大矢三振 訪捕邪飛大矢三振 前和飛人速陽西井三振康

瀋海奉山線でも 成績左の如し

1110 001 000 1 000 000 000 2 000 1 000 2 庄浦中 白宮山青山 一百宮山青山 中 白宮山青山 64 52 98 37 1 司三匍▲遼陽石井投匍三井遊飛七囘 北斗青柳山根共仁三版庄 瓦房店射擊會 ▲遼陽大矢三振勝木遊匍北斗浦部中飛中原投飛沖

丘の上で大奮戰

錦州飛行隊の運動會

メをは

長、後藤神郎、経対の運動日和こて本 第○○経療長、期兵総監部出場所 第○○経療長、期兵総監部出場所 第一の田代憲兵司令官、平田混成 第一の田代憲兵司令官、平田混成

【事天】総路總局では赤峰、朝職 道さしての附近住民にたいするサ たされてあるので自動車科はかれて 北海州一帯に配る 劇雑像では京 地形以上の好成 一ビスであるが總局弘報係では京 部議に基いて海海、 事山各線の 地名の他に紹介するため詳細な 内部議に基がの密接で通機関さして 報道案内部な振襲中で大同三年正 1915年の密接で 1915年の他に紹介するため詳細なる など 100世紀でする 1915年の 1915年の 1915年の 1915年 1915年

バスを運行

顺高女運動會

【数山】松山中

關稅引下げが 唯一の密輸防止 が光中である、之ら織 全滿商議聯合會に出席し

瀬之口會頭歸安談

理解場で市民大連動會を開催する 連続が安東では線公器の技能、協和會 支部の後途でサニ日の日曜東坎子

奉天北斗遂に制覇 の善戦も空し

月

益 全滿軟式野球戰

逐陽、四平街、

つた戦いの跡左の如し

實あり、競技は百米競走からマラ同夢事官を始め日滿官民多數の來

鐵路總局にて研究 日時十分からは十盛の飛機職業を連上活職に紅礁連の應数とを持ちられて、大学中無難、高等飛行等お手のものと、一般での東土達のハメを外した。 一般に紅礁連の應数を整なご各種の競技を見せ続い 高い 空の東土達のハメを外した。

来模式電影展に最初の勢力を振っているが、総は物物の本場でも一致も民族の勢力を振っているが、総は物物の水場である安東に特質系物、代表で共に奉天省及新見常楽部におれる天省党業部、高級でも今春の中心市場である安東に特質系物、代表で共に奉天省及新見常楽部にされ本天省党業部、高級大表の来安を機會に高洲作業、近畿安東作業融組令民は内地楽者・は日本の総総総物の選挙さ野米、る縣井、岐阜麻殿の総総製者、校、明日清校製造者との意見が一致して安東」南流洲の特美である作業。つてゐるが、総総物物の本場であ、市に関の向上を聞ることに安東 ゆる爭覇 0 選手

競技に移ったが小製模選手十六校。
辭に優勝盃の返還式あり九時より 奉天滿洲國側競技會 東式あり堂長の閉會の際に盛會理 では第二工科中學校が二十四點で 優勝し午後二時地方部長、總領事 では第二工科中學校が二十四點で た。 教育概長、寄贈優勝孟の授 では第二工科中學校修正 では第二工科中學校が二十四點で はずれる ではずれる ではな ではずれる ではずれる ではずれる ではな ではな ではな

田弘

が物語

・クラブの陸上競技大會は八日午 乾季観され能を製山跳春天ヤング・イーグル 映影整線像 歌に全安東と野旅殿を いち春天国際連動場におい から春天国際連動場におい 對鞍山陸上 上競技會 覚會等を行ふので

1 五月十

日一竹

光木秀雄

後藤映範へ

士以

を會長さする満州号道駅合會主催、 を會長さする満州号道駅合會主催、 を會長さする満州号道駅合會主催、 を會長さする満州号道駅合會主催、 を會長さする満州号道駅合會主催、 を會長さする満州号道駅合會主催、 を會長さする満州号道駅合會主催、 を会長される道駅合會主催、 を会長される道駅合 |の下に八日午前十時から奉天滿線|| |の下に八日午前十時から奉天滿線|| |や観楽約五7 選手權大會 ル軍勝

れの快感ではあるが冷風が潮場で取行された、この日

全滿弓道

蠶糸檢査所を

東に設置

か

福井、岐阜兩縣業者來安を機に

質業部に設置要請

丙組

全國民の熱讀を期待する!! 中の秘記と秘話を以て埋めたものだ。 100 實話= 容易ならざる苦心蒐集にかいる 口。 或 は如何に猛烈を極めてゐるか、見よこの實狀!我國民は荒木特派員の飛輪に聞 たるを誇

るな

▲南洋の

大角岑生

▲名士腕白時の

易風 を置る (編集) 白井 武加雄藤 牧逸馬 新掲載 新揭載 現代小說 探波順小 潮

色

題

部特派員九日發』那懸の

本に続はすまじてすよ」と洒落を を前に総様に無いかと言へば「 動合元氣で今日も巧な楽様で飛事

堰かれた戀路を死で

の戦害の悪いで男の胸に身を投って家出し狂ばんばかり 行くさ稱して家出し狂ばんばかり **ご腐名**心て乗り添ばれの戀を死に男は平野警史、女は中濱久子七日午前十時出帆のばいかる丸

泣き崩れる

お母さん んのお母さんはワッさ泣き

へ読ひの手紙を出したのであった

罪多き二人に

裁きの日は迫る

し、更に同地北方新家屯にも一名 名さ防疫戦動名を同地に派遣 去る五日以來高家店にて七名死亡 大東北方に移動するかの傾向あり、吉林省公署では六日醫 大東北方に移動するかの傾向あり、吉林省公署では六日醫 大東北方に移動するかの傾向あり、持餘縣さ農安東方は経々蔓延 が、展述さら新髪生地で展示。 大神線と農安東方は経々蔓延 の死亡者を出し更に疑似患者。

動り、吉林省公署では六日醫師三 ・ 大徐縣と農安里方は益々等延の兆 ・ 大徐縣と農安里方は益々等延の兆 ・ 大徐縣と農安里方は益々等延の兆 ・ 大徐縣と農安里方は益々等延の兆

上陸を 勝美と中菌

非常時の意氣込

若人の聯合演習

十三、四兩日水師營で

三越の話 こ面を伏せ後は何な酔いても答へ「が傷つける魂にざんなここな囁き」だらう?……りません

早速(珠帯)湾井、日本後四時十二分より

對京鐵第二回

補俱二勝す

ケ所に置いてある荷物を取締めた

さころ、右は原籍山口駅熊毛郡佐人な大連署貨が不審同行し取調た日町通りを徘徊する婦 女白浪逮捕 りを徘徊する婦

大連神社の 來る十月十日 大連神社の 來る十月十日 大連神社の は大連神社の は大連神社の は大連神社の

大連市

3

後三回に重り同

内春日町五十八番地玉突屋干成俱

9

京田 無限を行うという。 の好機に一度お試し下さい 原田 無根 療院内 原田 無根 療院内 清水式炎點探索器等及部

大連寺御會式市内春町日蓮宗大連寺では宗祖立正大海町日蓮宗大連寺では宗祖立正大本十二日は例年の通り権信律有後大時大廣場出数供養行列にて後大時大廣場出数供養行列にて、内巡行同寺着の上午後八時法要

難病

許爾無診斷器院

各日町に郵便局 所の増設な請願して來るも が極め各方面より郵便所 でを極め各方面より郵便所 で表し

ホワイト つ スキー

海員審判





院のナンバーワンさして皆様の御學接後的、御披露、御着附の為め衣裳部屋

洋洋般 髮髮院 店



エッセンスへの轉向時代! 差匙二杯で一人分

他りも神元と目下大場響柳原長、森田住館された三十五名の新任警部 と 一世館を 単に巡査部長、巡査線よ 本警務課長この間に協議が進めら 中用使(器索探贴灸)許特

生徒募集縣交換鄉縣及鄉海鄉

英和タイピスト學院

學

での後へは通日教習所を卒業し九近との後へは通日教習所を卒業し九近との後へは通日教習所を卒業し九近との後へは通日教習所を卒業し九近との後のは、一般の場合は、一般の表と、一般の表。 警察官の異動 の根元たる炎點を衝者がよっの根元たる炎點を衝者がよっのは要する

ほ明後年度には概念その他

DHOK 本日に限り 午後六

から、お忘れなくぜひ~~……といれるで皆様の御來踏をお待ちするな元氣で皆様の御來踏をお待ちする 大高く馬肥えるとかの秋の一日 私達一同で天高く馬肥えるとかの秋の一日 私達一同である。またて心持ではないでまたでみんなは『人類無限の喜び、そは健康美、スでみんなは『人類無限の喜び、そは健康美、スである

品味調のらなはてくな 家里及

あらうさい うさ、職まかりの野

るさいふので、來る十 一時から四時までな一般民衆デ

八日は二時から四時までな

(上)刈入れ(下)小春日和の散策 業知識普及に 以衆に婦人デ してゐる山城 工業博物館で開催

八日發

ドイツ

警察署立石巡査部 明ロ、山口喇氏及

五旅漫派道の桝本巡査さ坂上の大 大日の新義州線の蝶死男は奈良線 六日の新義州線の蝶死男は奈良線 大日の新義州線の蝶死男は奈良線 大日の新義州線の蝶死男は奈良線

朝鮮經由で

で、関東州のみが何時までも非合法 い関東州のみが何時までも非合法 い関東州のみが何時までも非合法

はるびん丸

電 淡月こさ白川謹氏岳父五平氏は鎌 次月こさ白川謹氏岳父五平氏は鎌 市內限速町

新義州の轢死體

は坂上

來年度よ

されたやうに装ひ自

京城遠征中の 十日午前九 鏡眼

社選動記者を の通信に吐く 滿洲俱樂部中

戦の秋か熟徳して来たのに南の 連載で徳に艦部だ、然も襲等の 室さ相難して京城一流のカフエ では、これは朝蛇線特盤増

電話天王寺六二六番



青空

水

テ

ル

(6)

娘物言うた (云) 「響成々々!」 「響成々々!」 「響成々々!」 「響成々々!」 「響成を強めた。

て三輪君~」

さころで、たうこう逸見さんに概じて食社の方へ一町ばか切いつた

邨

鄎

書。

「そこがやはり隣席の頭でれ」「そこがやはり隣席の頭でれ」

「糖は氣搾がいゝれ」 三輪はその壁を降くさ、触のあがして、繋いて振波つた。

高血壓の時

現立の外の浮世の歯に負け 脚究の外の浮世の歯に負け 脚等の小虫迷はす立派な色 ・問題の人中歯 禁斬の質へ私怨の斧を振り 殺害された青柳 殺害された青柳

達ひないよ」 ・ は信用ならんさいつて顔色を變 ・ てるた。 財下艦線中が崇ったに ・ ないないよ」 何時「」とよに飯を食ばんかれ」い連中は警戒の手をゆるめない。起りさうになかつた。こかし、着 那賀は様子を見たが、低氣順は なるだけ一人法師でゐないやうにさいひ出されない知れないので、 弱ったな。これちや今年は昇給

川柳時事吟

ンサインへ荒れ給い 一五事件 一五事件 へ荒れ給ひ

三十までは決して結婚す

と、適見さんは三輪の怪

調薬ですから現代の薬物とし の、海貴來は持續性ある他夢一時的の他緊低下劑ではあり

のゆくのであります。

滿洲日報

廣告部電話四四九

番

國立燃料研究所實驗證明

構

造堅牢

操作輕便

風曲 日豆

裁優美

東京工大

淺川博士推獎

完全燃燒

放

熟絕大

燃

料

半減

なら定評ある

學如伊連太

ら何だか生行きがわるいぜ」 給仕が、いきなり怒鳴られてた

來適應症

海貴來定價

わかつてゐるのだが、頭からはれ一門切る氣だつた。逸見さんの腹は一三輪はごこまでも「忙しい」で ければ不興を買ふ。不興を買ってつけるわけにもいかない。はれっ かくむづかしいのである。

は異給がおぼつかない。そこがな

骨皮道人

りますが萬一品切の時は郵便カワセか振春で御注文願ひます百九十二號人二國、四百九經人二十國、強る所の薬店にあて二十四、独る所の薬店にある。 ☆新刊『健康への道』御人用 ☆新刊『健康への道』御人用五一二二 電話小石川五一二二 東京市本鄉區菊坂町五十二番地





新案特許其他

新案特許 No. 109311 新案特許 No. 174169 新案特許 No. 123583 恋匠登錄 No. 55071

55071(1) 55071(2) 55071(3) 55071(4)

15687

15688

13844

9990

意匠登錄題 No.



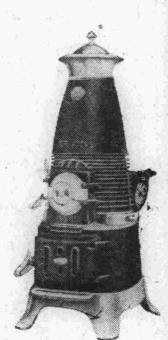
・ブ界の權威 がありませう?





日四六





州低 浦 月

「騙ったな」

な。何さいつて読つたら

てゐる。

ても御馳走にはありつける。第

| 大分、凌ぎよくなつた| | 選見さんの振ってゐる館色の洋

腦溢血豫防の秋

動脈を軟らげ

老體を護る

「もうその手、駄目だらう。あん」

三輪は「そら、來た」で思いた

まりそんなここばかりいつてるこ

「僕、糖交の遺記ださいはアー旗島が、

ろに力を入れた。蜿曲の概法でもで、三輪は、覚むいさいふさ

劑製草

古心研究により殺菌、消炎二作用の 等治淋剤に造詣深き小鳥醫祭博士 オロサン綜合新期は現代醫學の定説に

はれましたら海草精神養死を服用して安部は、めまりなどだること、耳鳴のすること、頭頭の背をとれ、高血管の自動症と、頭頭のすること、頭頭、高血管のとなどだること、かやうな症状がは、かまりなどだること、かやうな症状が

治淋劑の權威

内服錠劑の併用

毛糸はて

車調

趙山 前通

の構威小島醫學博士創製

張してゐた血管は驚いて收離して血管の便に合業自ら身にしむを養へます、暑い中臓に合業をはいて収むして血管の便に

一輪は縮みあがった。

幸促 日

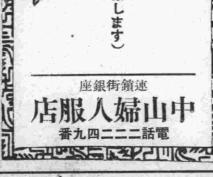
半身不確と 勝る地を設作して既に 脳溢血を設作し 定を正調ならしめ騒流血中風症のこれは動脈硬化を治療し血壓亢進 されるのであります。

價 藥

乞必備ニニー アズ註適號號號 何交スハハハ 明ノ ^の解優急 記着 人性性 ラハ 在にニ



樂液(六十日分)金三側 樂液(六十日分)金三側 送料 金十五談 (就明書進号) 發滿



月經催進劑

シスト メンジ

市日本概區小獨新。馬房。二共武田長兵衛瀬店。朝於店。東京日本銀代理店簽寶元株式會趾

赤玉の

哀れは知らず

かくて……つゆ

效め

月經編温



当ち…… 1000 …が除く肉の患!



際

元

祉資 川

玉

連五四 二七四

五〇二 石番番 行

凱旋將軍に御陪食

天皇陛下には五日豐明

ターさなり、第二次革命を指導す

の假大統領就任の假大統領就任

、 依参剛者臨遠會、米数部階 を一つの類の内最も問題さ での二つの類の内最も問題さ てゐるのは滅反案だが該案は てゐるのは滅反案だが該案は

するさしても覧施は明年度産来に を記されても覧施は明年度産来に を記されり聴きの危機に際理 が最初の態度は滅反繁に関に管理

個建省內

部地區は

恰も米國

租借地の觀

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輯編 盛武 村本 人剛印 地雅士卌町閩公東市連大 社報日洲滿社會式株所行發 **~阪宮田県雪堂**

筆鉛

一蔵省の豫算査定 谷省猛烈な 反對氣勢 内閣重大危機に陷っ

期せられ、五相會議の進行と相俟つて閣內の統制が至難さなり、繁靡電極の艱難如何によっては悪内閣は重期せられ、五相會議の進行と相俟つて閣內の統制が至難さなり、繁靡電極の艱難如何によっては悪内閣は一十三億に達する新規要求に對してれを半減して、東需四歐、時處民競争七千萬圓、經費交換差據金國修費一戲圖十三億に達する新規要求に對してれを半減して、東需四歐、時處民競争七千萬圓、經費交換差據金國修費一戲圖十三億に達する新規要求に對してれを半減して、東需四歐、時處民競争七千萬圓、經費交換差據金國修費一戲圖

非常時國策と政友 黨首腦部で態度を協議

大局から繋続出来のさら、繁音騰大局から繋続い、一歩を繋れば内閣のを除内野立、一歩を繋れば内閣の 常時國策樹立に關する五相會議の我國の聯盟を持ち、政友會では非一體の意向は 減反案を保留し 根域の聯盟な脱退せるは東洋平 和保持のためで大詔にもお示し の如く世界平和は我國の根本方 の意味にて强いて外國と事な で、今後は列國と協力すべく で、今後は列國と協力すべく

焦り氣味の農林當局 案を得べく最善の努力 末送には本

滅反案は

籾貯藏案を講究

事ら親の腔臓家の成素を急ぐここ 一千八日様谷村に銀着したのでこれ これら職合軍の北平總攻撃に難し 「大郎より高雕密府近に進出をはか 攻撃の行動を起した、皆平北平間 既に職備を整へてゐる、なり北平攻撃の態度に出てゐた方振 の沙沖鏡にはこれら職合軍の便を 日本軍の飛行機は方振武軍 「東京九日奏國道」 農林省階版は 武、吉濱島の職合軍は詣平、高史 「寒悪れぼ下盛んに騒擾しつゝわり を飛拂しその陣地に爆撃が行ばれてゐる、何應就は 武・古溪島の漫山を出館し、湯玉鰯町五 「遊撃戦が行ばれてゐる、何應就は 「水軍の飛行機は方振武軍と、「以名才に

針の如くである いては無対でるかった恋してある いては無対でるかった。 は出せざる方

「本天電話」日本繁護士の会より の一方、送歌・歌のため来流してる を地の視察を終へ八日観来奉松井 には一行を代表して語る 各方面さも新興の意氣に燃えて を方面さも新興の意氣に燃えて を方面さら新興の意氣に燃えて を方面さら新興の意氣に燃えて なこさである の設備不完全

であるで、

でもこさいなってまた。 主要都市に病院を

方、吉聯合軍け

5

北平を總攻撃

氏に無料で列車試乗

過き共に消滅では消 取敢す最初に京圖 して行動を起す

政府軍邀撃の準備

完成新線に及ぼして行く筈である 反駁文北鐵抗議の 行動に入り輸大他の

滿鐵社友會午餐會

ケ年間は軍権も行はない代り、 こ場合初めて軍備の縮小ななす一、右期間中遠反の認められざり唇する ふので、つまり今後四

備均等要求を無視する事になるの ト氏は顔る離色を示して歸伯イラートとの貪謎に於てノイ 一十八日ジュネーがでフ

てごうなるか、何れにしてもナチ 十六日に迫つた軍権會議は果し 最も重要な要素さなら

得たので近く重役會議の決裁を得 でので近く重役會議の決裁を得 また正式の抗議さは認めず、從つ つたが消滅では今回の北郷町の旅 のたが消滅では今回の北郷町の旅 廿日頃送達

例午餐會を社員俱樂部第二食堂に滿線社友會滿洲支部では十一日恒

し十九路軍及びその關係筋

米支密約による諸施設

視聴を集める

各種重要問題

来た、準銀の継動館、オーアン・ なかべき金融問題が愈々登場して なかべき金融問題が愈々登場して で表示の回復につれて其原動力と

ニラと通貨政策

有勢力のまいで行くさいふ識であ れは勿論事實上ド が聴からん。 (風防)が立たす。 九尺二間內閣苦懷增大。 が立たす、こちら立てればかちら、財政) 五桃倉蔵、互譲なき限り、

0

なっそになった。 國際の機構が閉口して、

いつたやうな事は今

新り、送に革命 あっては一方で るやもおり難い つかす、如何なる新局面が展開すの確立は今の所何時の事か見書が では共産黨の暗躍がでは共産黨の暗躍が

が云々されてゐる 最近ヨーロッパで

議さは認めず、從つに送附すること、なに送附すること、な

の方向も乗へられるであらう

領の亡命に次ぐ前駐米大使デセス

るやも

軍縮會

の騒擾

議の再開

アメリカ海軍はこの情勢に耐くが沸騰するに至つたが、徐機甲

滿 鐵豫算重役會議 けふ鐵道部事業費審議に着手

劈頭より空氣緊張

字佐美總局長 【泰天電話】 滿蹶本社の豫算審議に上程するため宇佐美總局長は鐵路總局總 一般間の豫算案を携行し約一週間の豫

▲加藤直士氏(日本セネラルモー

不丸にて來連

遞信局異動(九日附)

富水 國治

選供が 第は十日午前七時四十分ぞの発車 にて来連の像定 にて来連の像定 にて来連の像定 大蔵公望男は九日はこで遠陽に向大蔵公望男は九日はこで遠陽に向

大藏男あす來連

に選手した、しい、 Select を記述 フロロ副總裁、十河、村上山西、竹中、大淵の各在連理等 不被維務、市川經理兩部長、清 が緩道部長代理以下、經理部よ 可橋本主計課長、緩道部より伊 整經理課長にか各課長 一項目ごさにます。 一項目ごさにますることにます。 た空氣を示し、

糠じたさはいへ經理部の香窓は棚。 延びることがに殺手した、しかして襤褸方針に一片づけんさし 鐵道の眞使命を 民衆に理解さ 滿洲國 で計畫 す

示し綴道愛護の思 る鎌葉を近く

新任警部補 九日警務局發表

事を要表した

同郭家店局長

か もたこさに氣が附いたやうに、 「何もなさらないで、ごう 老人は

ぎが持ち上る筈がないちやありま ながら、言った。 この老人か、憫れむやうに見つめ せんかっさつささ、お上げになっ 構良は、妙におざり してゐる

て「それア、お前なぞによ謎せん 権段が関ひつめるさ、老人は、 「うむ、しかし、その前に、わし お来しさることがあるので お受け取りになったり

事業費な一週間で 説明・てゐる模様で 役會議にて復活の目 と、關係各課長より であるに指してこれるが ・ 一至常であるに指してこの事質は北 ・ 一至常であるに指してこの事質は北 ・ であるに指してこの事質は北

館において行ばれたが受験者は二浦徽の歴史登格試験は九日城和會 百四十名に達した 滿鐵屋員登格試驗 內電々總裁 命大連西廣場郵便局長 補沙河口

定を以て就任挨拶な兼りて事業巡を伴び十日大連出験、二週間の像 事業巡視 内電信電話會計總裁は墨岩秘書

二五新京着、同一二、三〇簽▲ 十七日一五、三〇吉林着▲十八 日八、〇〇吉林簽、同一九、五 〇奉天着▲十九日九、〇〇奉天 餐、同一〇、二〇连順着、同二 一、二五摆順簽▲二十日七、一 五安東着▲二十一日一六、五〇 安東養▲廿二日七、四〇大連着 命安東郵便局郵便課長 書 記 議 書大連局主 吾妻橋局 、

宗藝

卵一

せんよ」

和出 博三

う怒鳴らないで居られなかつた。むかりして憤怒を感じて、先づさ

---変子さん、ほんさに、御免なこれですから。-を見るさ、職彼の見さかひもなく

その場の光景を見るさ、相らは

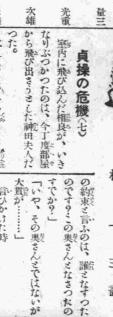
同 想 務 課 動 務 票 動 務

同金管理所

んな職ぎが持ち上るのです?」 金をあげやうさ思っただけだ 始めて、自分のやつて

「わたし、これで失機しますわし

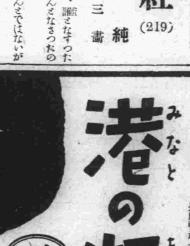
わたくしのあやまちだつたのでございますから」
言いながら、彼女はどんして ようが、取りなすやうに言ったが、女子の顔には、もう、或る泌の色が深んでゐた。 心の色が深んでゐた。



型さして、氣を失ったやかになって、 をぶつけた極良は、しばらく果然 をぶつけた極良は、しばらく果然 「いや、その奥さんこではないが

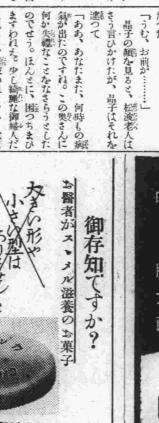
「まア、」際、どうなすったの言ひかけた時

で、そつご肺の外まで来てゐたの階の騒ぎがあまり大きくなつたの 言ひながら、飛び込んで来たの



▲ゲン氏(同販資部長)同上リの丸にて解任 松波老人は そしてこの詩曲! 勝 太 郎 五二八二九二九二八二九





書 制度場局長

伊藤

月長

有田

荒木

彼ははツさして立ち上つた。

見るさ、夫人が、床に飾れて、

引うむ、お前が……… だった。

あたが、すぐ取の

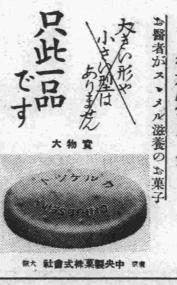
周二

便局郵便課長

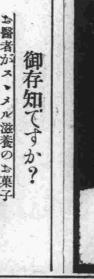
伊藤

「あなたは、にななさつたのです

和か出



=ホントの品は表面にカルケツトの文字が有





平遊ばされた、この観、皇太 下には滿洲上海峡事塾戦務者 九日九段靖嵐峡畝に行啓御晏 九日九段靖嵐峡畝に行啓御晏

近で各種指揮運用並に醍醐設督を日中に全部熱揃びしたる後明野附から各種飛行機八十機が参加し九

は警視験よりの開放事は天野繁護事館警察署に移すはすである、な 事館警察署に移すはすである、な 連フ 家族を伴ひ 東京出發 九日夜或は十日はさにて

フミ子は最近情天が出來秘かにフミ子は最近情天が出來秘かに進じて居たらしく目下市内に情選近て居たらしく目下市内に情報と可能を表する。

功刀氏講演會

七日午前十時大連を出帆したば

ら男女が投身ばいかる丸か

縣出身瀧口富治外六名は家族を 一般移民は治安確立さ共に難に山東京九日發國通』住木斯第一次 佳木斯へ歸る

がハルビン着は二十一日の像定でかハルビン着は二十一日の像定で

東京で公開する

ンモス

の牙を

ルビン郊外で發掘

主要機關視察、夜主要機關視察、夜上,市長訪問、甘井、

十日より十七日まで 紬機織實演……三階にて

關東總訪問

今日の小洋相場(土時半) 各地溫度 (九日午前十一時) (九日午前十一時) 下 新 京 一二 新 京 一二



の旅館日本棚區本在町上總量に舞 者に應接いさまない、東京帝在中 者に應接いさまない、東京帝在中 兒玉事件の投書を前にして

までも人妻でもカフエーの女で はは顔に似合はの駆玉だ、素人 彼は顔に似合はの駆玉だ、素人 でもので門司の常印がある 男だ、常に兇器を懐中して恐喝場な子を載した事を知つてゐる様女子を載した事を知つてゐる

送されて

勇士の遺品を御巡覽

に御参拜

日

船中の勝美ご中薗

者が發見したので經路總局地方科では四派沿線への襲來が防止するため一層戰略の默策が構究中目同地に急行員下調査中父七日四派線派樂馨東北十五支里懸堂高端において丁醫師を介して二名の患目同地に急行員下調査中父七日四派線派樂馨東北十五支里懸堂高端において丁醫師を介して二名の患日南地に急行員下調査中父七日四派線派樂馨東北十五支里懸堂高端において丁醫師を介して二名の患人を表記して東西の古代の東西の東方線二十支里西好力祭に勝べスト患者發生し八日四平街紙蘭機査所に檢閱

合地に蔓延發生

洮南ミ鴻興の附近に

慕ひ合ふ顔と顔

職當時の給奥な下る事を得ず」

語る 出身の砂質は一般に繊維いその他 敷だから引合に出るほどのこさは出身社員も同様だが、それは極少 るたので食品質量では速信局出身 者さの均衡な失しないやう苦心し 者さの均衡な失しないやう苦心し つてゐる模様で、それに加鬱は州、一般に五分乃至八分ほど増給こな 巳むた得ず滅給されてゐる、滿識 の事情から高給額のま、引繼いで 減額分を本権に繰入れてあるので 特別航空兵 四洮沿線の

を実施化してぬたころ、食社 を進めた結果、底へ経典規定、社 を進めた結果、底へ経典規定、社

がないので兎かっ

個從事員の給奥額も近日中全部規則も出來上り、三千六百名の

兩刑事が來京

一四日には壯熱なる空中大分列を行わ、 いの日には壯熱なる空中大分列を行ひ十 一次で中戦闘、空中射撃、空中連 ひ演習の暮ん閉ぢることになった 警視廳から

に建てられた大根番小屋より変火平島電小平島地羅の大根畑に臨時平島地羅の大根畑に臨時

段器用家の大好評を受けてなります、本年も左

申込方法

十月十二日限り

(詳細は本社事業部電話六三四八番へ)

本社事業部備付の(急が中)に記入の上申込むこと

一小間(一坪仕切)金三圓五十錢也

燐寸を 弄び

本軍出動したが匪賊は逃亡

二少女燒死

大連民政

日より十七日まで

選流行ネクタ

陳

列

會

於店內休憩室

厉器 具 展

部に促り熊艦します、動って御髪加をどふ 鰹葉製剤の番其吹鬱さ新蝶黙記の増加に使り一

大根番小屋で

生活に別れを告げて入戦した。

身柄受取

地は空地さなつて人家なく、平野地は空地さなつて人家なく、平野

少年が迷ひ子

自殺の原因並びに身許は全く不明確の原籍三重駆さ同一なるのみで

市内敷島町三番地家地鉄一郎氏方の同人螺合野定雄へ一に八日午前の同人螺合野定雄へ一に八日午前と北下浦電運動会を見物に行つたまた。

情夫を作り 館に於て同氏の講演會を開催す好機に十日午後四時半より協和

流せる二大潮流」で、演題は「世界の動

大増加加州の検疫

ま、宇ではす、十一歳の定嫌君は 最近来連したばかりで土地不製内 のため迷び子になったものと大連 では、世界の国か出した

田口畵伯個展

海務局調査

船底に落ちる

十四番バー

ス監留中の神洋丸乗

名で、これを昨年日本で、これを昨年日本で、これを昨年日本 十六名の總計五萬 一萬七千四百十六 八二地

組襲木村正雄(こした)日正午頃齢 総・近道せんさして観倉廊下の略高、東部、郷面、前町等を選打して多量出血し重態である

驛警手が奇禍

莫比中毒科 慢性中毒 火火水、野寅市

秋田船川大火

アナウンサー試験 返品返金自由·古带道具

●大好評∥曠野の果∥後篇・・連日滿員御禮●

9

塚

電話 7543 4379

ころ六十三名の應募者あり、いはアナウンサー三名な募集中の 大連圖書館休館

男子

戦はざる

9

3

かる鬼三等脱客の中演を子(二)平。 島海神において投身自然を塗げた野響史(三)の陳名は八日幌照繁多

十四名の總計四萬二千三百六十六 の機能九千百六十七名、女 試験を施行する筈である れも専門學校又は大學出身で 大連圖書館では陽書並に藏書整理

六名の増加さなつ

銀行團

行の

日程

ト銀行

6日程は左の如く た鬼で來連するが

●サービスガール募集・御希望の方は本人來談下さい●

ÁR

作子

中山婦人服店連鎖街

日間休館する由 蘭東州支部では來る十日正午よ 駿 臺 倶樂部 明治大學學友 開公日 流行の秋を取る婦

一行旅大における

本事集とであるが、出教十月十二 行風員募集 馬會行の阐修 は國立奉天賽

鹿兒島大島紬

御買上の御方様に粗景呈上)

本場大島紬

主

催

鹿兒島縣織物同業組合聯合會





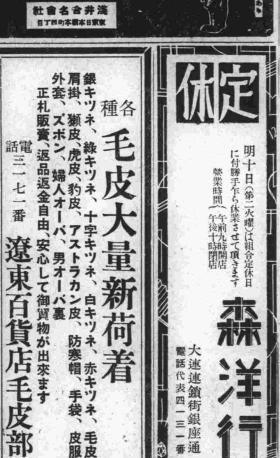


滋味豐かな傳統的特長と氣品を 場大島紬鹿兒島大島紬は趣味と 郷濟を兼ねた織物として愈々御 地組合聯合會の主催により優秀 に供します

大連市 大山通

衰弱、其他弱イ小児 ・ 大型が、 異熱、 夜泣 ・ 一変が、 異熱、 夜泣 ・ 一変が、 異熱、 夜泣 ・ 一変が、 異熱、 夜泣 無代進星 育兒之友 外二總用包 一副 8-A-17

曾



に哨歩の体身 計温体三次

明十日(第二次曜)は組合定休日

英國聚三、七〇も 電流代表当一元

浪速町の

浪



皮毛服皮

家の 0

名礎玉石

はぐくまれ行く 嵐を尻目に悠々と

電話代表四一三一番大連連鎖街銀座通

素晴しい健康兒 吹まくる小兒病の 根を卸した

がつちりと

名薬の畑に

変さんや、最吉にいはせるさ、私 「いゝえ、ないさはいはせるさ、私

樂感ごのがエレキのためし歌に、

場合が御新造さんのお身の上にあいふ時で仰じやる、そんな物脈ないがはない。

金太には、その駈が不思議だつのでござんせうかし

民八さ七ロの名手さして有名な鈴 部並に本社後援にて来る十一日午 株職校女史は既報の如く鮮鴻音樂 後七時から協和會館にて尺八さ七 木職校女史は既報の如く鮮鴻音樂 後七時から協和會館にて尺八さ七 が、大連では鈴木藤校女史後援會 である(寫眞鈴木女史)

なんでいふのだから、かへする。金さん、私はお前さいふ人を

鈴木藤枝女史の

尺八セロ演奏會

來る十一日協和會館

私の様父のうちでござんしたら | 検りさつて了って、一人でも二人和の係めに力になつておくれか | のからは蛇道の鬼後を、すつかり | のからはエレキの髪間を、五郎兵

いさ、私は見て居ります。長い目にかゝらうさいふ仕組にちがひなにかゝらうさいふ仕組にちがひない。

日

满

えても、私の足は水を踏んでゐるの通りの人です、のんきそうに見 たつた一人類りに思ふ良人は、あ 「身内はなし、かへる家はなし、

おはまは、自分の言葉に味氣な

金太も一緒に泣いた。

善鬼惡鬼 蘆江

(223)

この心配は金太にも納得のいっ

人さも、みじめな最後を見るに見てゐれば判る事、早晩、兄弟

が で、それは一時のきつかけで、本 に 概念ない こいふ事を私はちやんして 報念ないこいふ事を私はちやんし 「まさか、それほごまでに!」 喤

思ひたして、おはまに同憾させら ・ 一個つて見れば、一々、お氣の豪 に存じます」

やられるさ、御心配になるのも御

でいっえ、その事なら、これから お前さんがこの職にあさへすればの すぐに触る事、よし云ふ事がない にしても、まだ物臓な事は、お前の も知つての通り、この職の兄弟は た人たちです、あたり前ならいや たんたちです。あたり前ならいや なた人たちです。あたり前ならいや れるさ、金女は今にもこの歌に何れるさ、金女は今にもこの歌に何って底を割った話をさ やうに思はれて来こ おけて、ゆすぶりながら暮んだ。 かけて、お世話をいたします」 父にも様談をいたしまして、命に「よろしうございます、萬事は鞭 だから難むのは、お前た

「で、それは、ごんな手配をす てさ、事がきまつたら、後でもい

おはまはその時、例の手管に目

映畵になる

おおいます。 一時でセット撮影中で映画観名は 変氏が特別出版する(寫真は東京 がお歌し特に勝太郎で低春髪田幹 がお歌し特に勝太郎で低春髪田幹 がお歌し特に勝太郎で低春髪田幹 でなケップで左から長田幹彦、 動奇な運命哀話は新興キネマが映流行小唄の人氣歌手段町勝太郎の 職権を獨占し佐渡ケ島のロケを終 勝太郎物語

主

桂歌川八重子中野かほる 志村沖菅 賀田 井

子かた江入

馬逸牧作原・載連日連每大郎一順島青鬱・豐部阿 督監 灯の中の雨風暴篇前

期乞待御

太 日 封切

愈

サカエ艷の精

サカマ化粧品」 新しく生れた

三津味木々佐作原演主郎壽寬嵐 柄手番五十三帳物捕

白面にけだ躍活の後最がれて!場登の門右りつつむり振方久

要の待つてゐた 生れました 人江たか子 音明店に有り) !すで付紙折ふ言ご品 文川

アビンロコ歌題主み込吹ドーコレ

因襲に眠るか? 戀に目覺るか? 人生は暴風の中の灯 し女どな の情けも知らず つた南海子 清朝歴代皇帝御筆の部(音楽十巻) 日本書及日本刀の部(監官五計)



他

乞各

覽



シローミ 號壹型提手

五拾金

器型大・ンローミ

111

口

號

た過過

りき



食飲食あみべ

0

周

を迎へ

强 致します

o代

釜日

特 の方に限り 別 入場料五十錢 31

アラメ佃煮

Ŧī.

十月十日より同十三日まで四日間 発午後七時 ホテル(一階)入口【市役所横

コロムビア會社主催 十月九日一夜限

畵

展

レコード界の第一人者 連 劇

日延べ特別興行

お馴染の『紺屋高尾」讀切口演 全滿洲 全 滿 洲 蓄 音 器 商 組 合

主

有權登錄商標第二四四二一三號 会社

ミーロン卓上宣傳號

オヂラ・ンローミ

流交球五式生再

博多名物水たき には必ず 1 き ョ (秘密) 聞 3 電話七七九六・ニー プ 付

價

は

一八五五番

電話四六五五・四八六九 勢甼(浪速甼角) 勢

は

別割 入場料五十銭 31 券 一名限り

東京 ここになって居るが、職様が実施することが事業をはれて、東に審査に除すべしとは、東に審査に除すべしとは、東に審査に除すべしとはなければならのが、この職を議としていまっている。

無いないでは、 のでは、 のでは、

一示し、豆油し酸り商駅を入れ、高 大一豆果 騰 今朝の定期は大豆は證券品簿に暴 を辿り、豆粕は相伴つて强調を を辿り、豆粕は相伴つて强調を

三三三 歩日

作ないこと、WTできである。 ないこと、WTできである。 ないこと、WTできである。 ないこと、WTできである。

を期間とたものであらうが、果と た使用主義の登録方針に合致し、 と使用主義の登録方針に合致し、

増加である

潮鮮水産物

朝

鮮水産會が

况元

再審査は決定を以て終了する

を重ないる。 を重ないる。 を変更のでは、 を変更のである。 を変更のである。 をであって何れにも一种一芸のという。 をであって何れにも一种一芸のという。 をであって何れにも一种一芸のという。 をであって何れにも一种一芸のという。また は発れないが、公正をかり、また とさせば、出版公告課度を優れり、また とさせば、出版公告課度を優れり、また というという。 とさせば、出版公告課度を優れり、また というという。 という。 という。 というという。 というという。 というという。 というという。 というという。 というという。 というという。 というという。 という。 といる。 といる。 という。 という。 という。 という。 という。 という。 といる。 という。 といる。 といる。 という。 といる。 とい。 といる。 とい

滿

洲

國商

標法

0

第一環及び第二環)。 ・ 職種原長が軽點音に於て都定を ・ でとき決定した時は、其の破裂のの でしき決定した時は、其の破裂のの でしき決定した時は、其の破裂のの

さは困難であらう。

ぬ(第三十三條)

本職標法主要って出職公告制度に依り異なるとは、不真面目な異議時立の機會をなからしめんさし

の弊密を除き、審査手續の簡品

内地各都市で

滿洲市場紹

廿三日から四旬の豫定で

艦の生産額は優に十五億元

東京九日養國通」シュラ電際に 東京九日養國通」シュラ電際に がてては我珠がは日中職國關係に がででは、大学できるの情勢を指来 するも已むを得すさの健等を指来 するも已むを得すさの健等を指来 するも已むを得するの情勢を指来 も日までに外移館に牽せる情報を を関するに日本のために左程不利。 を関するに日本のために左程不利。

の探り合ひ

直ちに

帝 濠

洲新貿易策に

吉野次官を中心に慎重研究

重大視

旬日中に見透しがつく

ムラ會商の現在

最近一ケ年間

輸出雜穀

裏日本

常替下落國よりの

に相當深刻なるもの、如く印度 内部の紡績業者ご棉花栽培業者 な形勢顕著さなつて來た な形勢顯著さなつて來た がくて英印側の是遊離れたるに對 ながきない。政治問題化する がとし、政治問題化する がとし、政治問題化する がとし、政治問題化する がとし、政治問題化する がとし、政治問題化する がとし、政治問題化する の形の紡績業者で格花栽培業者

すべらこの影情に躍つてあるもの が入野最新歌を無大緩和せざる すべらこの主張を無大緩和せざる すべらこの主張を無大緩和せざる

ムラ會商漸次有利

消滅の特産機械その他裏日本方面氏は總會終了後川崎埠頭に於ける

ある、これは統制問 お海道産魚肥に代ら が、最 関知の通りだが、最 が、これは統制とて が、これは統制とで

題自體に一つの暗示を東ふるも一のではないかさ思ふ、要するに 豆粕の如きも原料を安くして安 値に生産せどめなければならぬ できへられる、川崎単顕は實に ご振なもので一萬噸 収容能力ある倉庫が建てられてある倉庫が建てられてある倉庫がまったが追々特産が利用 さるれば便利さならう

出席中の同組合書記長照井長次郎電地満洲重要物産組合と代表して電地満洲重要物産組合を代表して

鹽の將來

年

全滿材木組合大會 大同林業公司反對運動 八日新京太子堂にて 委員十名を選出運動を開始

一たが特権附與は目下特務部門十時から新京太子堂に於て る公滿材木組合大

十五億斤を目標

上で特務部の明白なる態度を知るものであるこいふにある 主で特務部の明白なる態度を知るものであるこいふにあるが、 が五%、大豆 を関連機能を耐臭反野を注壁、新京後来氏外各地代表十名を選出してゐるが、 をできる。 をでをできる。 をできる。 をでをできる。 をでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでを

三港の埠頭作業 不村組代行決定 朝鮮運送の大打

がある朝鮮運送としては木村組の進 出は致命師大打撃で、其の成行は 関る記載されてゐる

昱粕の人氣は

同前期年度

依然落ちな

七五三一十段 第第第 月月月月月月初 棉 同回回神 平

川崎埠頭は立派だ

八日歸連の照井

氏語る

の関係から他品に比して相當一数量の輸出がみてゐる 令訳では十五萬鹿の減少さなつて ※花生の四千塵等があるが、結局 ※変の八千戸、大麻子の四千題、 増加せるものでは小豆の七千度、 数の二萬二千度減等が自立ち減、数の二萬二千度減等が自立ち | 業の十二萬題波、包米 の十二萬題波、包米

大阪期米 前場等前場引 限 180点 18131 限 1815日 1815日

申

綿袋商 糸保合

四日封切・料金六十錢

▲東短前場▲東短前場本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本規則本計本規則本計< 滿 鐵 株(强調)

ナガナ問題

0

東京期米 前場所 前場引

際唱へは現物、先限共に三十六錢 電、三十五錢買見當であつた 電、三十五錢買見當であった 高。 ※格現物同事、先限四ポイント高、印棉一留比方高、米日 為替三十七仙宏、クロース三仙四 分三安さ為替低落を傳へたるも、 大阪三記は當引共に近物不變、先 限四、五十錢高さ保合商駅にて當 市は関散年ら强保合を示した 銘柄 約定期 値 段 梱数 部助 主月限 二一三八 一〇〇 出來高 百梱 土柱小五郎 中野かほる・由利健二主流

ードファン優待ですードファン優待です ードファン優待です

定期食合高 (七 田) 定期食合高 (帳 八) 前日對此報 (十 田) 二二軍 五六軍 五六軍 二二軍 五六軍 二二軍 五六軍 二二軍 五六軍 十二二軍 五六軍 十二二軍 十二二軍 十二二軍 十二十十枚 四七千枚 四七千枚 四七千枚

鈔

保合閑散

年形交換高(九 日) ・ 「光秋 三九八 日) ・ 「一日) へな間

新版公認証落商賣 後援ビクター

原 醫

料督監チービル・トスンルエ 金き、とひと君 二 演主「エリヴェシ・スリーモ ドルナドグマ・トツネヤジ 十 督監ウナルムW・F

衣笠貞之助の演出

明二日間短期

九日より公開

果就

天國に結ぶ巻、五味阿枝・中野郷二主蔵れた?

(12)

沙州 異常な激減ぶり

對支特產輸出は

ない。 の選ば別さして政府交渉にこの一 の正成の探り合ひの形で、民間 ではれば日耶会融はいまのさこ

昭和七年十月より八年九日

沿線の新穀

東に蒙洲の大人の構成態度を発表している。

輸組聯合會總會

日

の機狀に隔つてゐるが、昭和七年的高率關於の陰壁に妨げられて特的高率關於の陰壁に妨げられて特別の禁止は飛ぎれ經 る)輸出高を各品別に前年(昭和七年十月より八年九 がに前年度

比較すれば左の如くである(單

合花落数 生花 計仁生

殆ど杜絕同樣の慘狀

東に包米、小米、花生仁がそれぞ 一、殊に即棉不買の影響は印度側門ち大豆は三十三萬五千題域、豆油は三萬 するものなるため、印度側では明ち大豆は三十三萬五千題域、豆 的のものなるため、印度側では明ち大豆は三十三萬五千題域、豆 的のものなるため、印度側では明ち大豆は三十三萬五千題域、豆 的のものなるため、印度側では明ち大豆は三十三萬五千題域、豆 でないここが明明した、順方でないここが明明した、順方でないここが明明した、順方でない。ここが明明した、順方ではないかと思惟せるのであるが、中度に對しても制度で本の利害は英本國資本されが、中度側で対した。大型ではないかと思惟せるのであるが、中度に對しても制限を加へしめん。関心の創度を示して海内では提示せるのであるが、中度側に投示せるのは印度側の創度を示してある。明本の創度を示してある。明本の創度を示して表のであるが、中度側に関いても過度である。中度側に関いても過度を示してある。

「関いるに関いても制限を加へしめんとである。関心の創度を示してある。関連では関いであるが、中度側に関いであるが、中度側に対して表のでは関いでは関いました。

大日の職議に採出する思さ行動に 東の同様が製を管験する如き行動に 見た述べず何れの品についても即 旨を述べる鎌定ださ

車) (新豆の比率)を増加し無豆出麺り (新豆の比率)を増加し無豆出麺り (新豆の比率)を増加し無豆出麺り

と在賞か見るに(單位聴) 株内在賞 院内 大豆 一、六八〇 四、 大豆 一、六八〇 四、 高粱 三九〇 三、 三一〇 二、 三一〇 三、 三一〇 二、 三一〇 二 一 三一〇 二 一一〇 二 三一〇 二

てゐる 夏秋蠶 五前

原東京九日發電」農林電影表=九八十覧、黄鵬百二十三百現在多秋雲中部 大十覧、黄鵬百二十三萬九百二十 一九十覧、黄鵬百二十三萬九百二十 一十五百四十七百二十七百貫に 一十五百四十一貫(一割五厘)の 一十五百四十一貫(一割五厘)の 分を増加 **\$**

は悪であるのはいふどもない、 能響であるのはいふどもない、 を職る意味から極めて到切な を を を を を を を を 内地の で 催す

で、大きか、それにしてもこの経 をの物色に離分手間が取れたも をのがあれた。 をであっためたづ以て変 がやつさふさがつた響、新情勢 がやつさふさがつた響、新情勢 に處する同會のため先づ以て変 で、きか、それにしてもこの程 で、それにしてもこの程

東新伸惱み東新伸惱み北濱定期の前場は大株、大新、新共に一個高、維新二十錢高の六十錢安、衛初鋪底共四十錢高の六十錢安、第市五品は定期、延共三十錢安と弱含みに引け、錢勢不申新裝安と弱含みに引け、錢勢不申新以內地安につれて一個十錢安と新東以內地安につれて一個十錢安と新調を迎った

本大豆 全大豆 全方服 (十月服 老老の 老のの 上月服 そもの そのの 上月服 へのもの そのの 上月服 へのもの そのの 上月服 へのもの そのの 上月服 へのもの ための 大月 で 10000

田袋大澤白

連続十日午後四時市内議津町大聖寺に於て追悼會相祭か可 を 八日午前十一時郷里淡路に於て永眠仕 を 八日午前十一時郷里淡路に於て永眠仕 を 八日午前十一時郷里淡路に於て永眠仕

實用足袋卸賣 電話 二 四 四 五 二 二 四 四 五 二 二 四 四 五 二

西村家儀奉天滯在中本月六日午後三時胃潰瘍にて急死致候間此段謹告仕候時胃潰瘍にて急死致候間此段謹告仕候に於て相營み申候

山本洋行

大利辻

大體順當に出廻る

・ 鐵沿線の九月三十日現在の年度越 の出週りを見せてゐる、さらに滿 歌品の海外市場の閉め出し的傾向: に難し歌に省では重大視しシュラー **樹立することと**

佐るやに就き碗(織することになり理事會を開催この に報告、正式決定方法に就き臨時 に対している。 は、正式決定方法に就き臨時 南郷通告のり職合航空事長は既報 会院通告のり職合航空事長は既報 会院通告のり職合航空事務にして 長春融議會頭たりも山中繁雄氏に 長春融議會頭たりも山中繁雄氏に では来る十一

出來高(期近 四十八萬圓 出來高(期近 四十八萬圓 出來高(期近 四十八萬圓 出來高(期近 四十八萬圓 十 時 111元0 1元元0 1元元0 十 時 111元0 1元元0 1元元0 十二時 111元0 1元元0 1元元0 1元元0 1元元0 1元元0 遠期近二三

出來高(銀對洋 二萬八千圓

金票(現物10六公

10大大0

奉天票₹ 現物

天

相 場

鍼灸治療 天狗堂 石松吾と卵 大連市逢坂町西四十米

中央館

餃

5 生活と個勵奥せさるはない。

を以て融資等 (恢

日紅印

印刷般

日

刷 輯 行 場特 郵 小部 大部 電子 校 月 雪

日滿に北鐵奪取陰謀あり 譲渡交渉にも言及

に於ける北鐵蘇聯側幹部の逮捕は北鐵奪取の陰謀にして北鐵賣却交渉を阻害する養國通」蘇磯政府は去る九月二十八日駐日ユレニエフ大使な通じ慶田外根に對し

國をして同鐵道財産を沒收せしめることが必要であると述べてゐると述べてゐると遊話に日本際の極極報告と稱すると遊話し日本驚疑が有陰器を中止せれて蘇聯政府は此の陰器を懸奪してた報告書、幾り一通は日本領事の四交書を襲奏した右の内三通は菱刈關東軍司令官の外務省に宛てた報告書、幾り一通は日本領事の西交書を襲奏した右の内三通は菱刈關東軍司令官の外務省に宛てた報告書、幾り一通は日本領事の西交書を襲奏した右の内三通は菱刈關東軍司令官の外務省に宛てた報告書、幾り一通は日本領事の西交書を襲奏した古の内三通は菱刈關東軍司令官の外務省に宛てた報告書、幾り一通は日本領事の西交書を襲奏して同鐵道財産を沒收せしめることが必要であると述べてゐる

一錢五厘 の適實性

と留紙幣の比價

北鐵交渉停頓の生んだ一

審 漁業問題の特殊事態により協定 されたもので北震問題には關係 すったます此の協定が延いて特 のみならず此の協定が延いて勝 のみならず此の協定が延いて勝 本の漁業問題に影響を及ぼす恐 れあり立認めらる、においては 三十二銭五厘は最早や相互絕對 にこ十二銭五厘は最早や相互絕對



不可侵。を考へ

杉村公使着平

でも段々と組織化され落付いて 来たことは日満兩國のため喜び に堪へない、北線護渡突港は滿 洲さしても買取する方針であら うがソウエートの真意は那邊に あるか問題である、ソウエート さしても色々の關係を有してる やうが突渉は個満に解決するこ であるか問題である、ソウエート さしても色々の關係を有してる やうが突渉は個満に解決するこ で流襲想してもこれがため日ソ間 た猿想してもこれがため日ソ間 た猿想が たが緑五日間徹在の像定であるとれる特別のでは八日北平に戦響しているが緑五日間徹在の像定八日北平に戦響しているが、大田のののである。

新京特別市政に

金

市政の著亦敢て能るべきものははないが之を昔日に比すれば既に長い本市は既に属家政治の中心さなった、中央は本市を以て首 市政の潜水政で誇るべき

更に市街につい

一切の市政たと経験を備ふるに止まり、配も政監の後か承げて地方萬

四萬四千人、合計約九萬 四萬四千人、合訳約九萬餘人であては城内線四萬六千人、蘭华地約 に至るまで本市臨時月日調査を行

商埠地的

印間現行條約が右期日よー

米國大型飛行機 三千三百哩を一 優れた米空軍偉力 氣に翔破

性要旨

武力的解決が

吉聯合軍ご北平當局

印條約延長取極 二、食驚期間中日印南國工児こ絵 ・きこと リーケ月の朝間効力を存領すべ 一個、維釣に警告 入せらるゝ物品の關稅を据置く 日支關係の好轉を 外務省より發表

デリーニュース論評

書するが如き手段を政府が默計 ある、然に日支貿易の販滑を阻 がある、然に日支貿易の販滑を阻 がある、然に日支貿易の販滑を阻 がある、然に日支貿易の販滑を阻 がある、然の日支間の紛糾を支除すべきで ある、然のに南京政府が排日行 ある、然のに南京政府が排日行 ある、然のに日支貿易の販滑を阻 がある、故に日支貿易の販滑を阻 がある、故に日支貿易の販滑を阻 がある、故に日支貿易の販滑を阻

活動を減殺し、鈍痛及び劇痛は短時間内に消退す。局所に展布するのみにて患部に深く滲透し、病菌の

ピア展布により自覺的に非常なる爽快さを得せしむ

安眠を得せしめ、且つ翌朝

希望するは當然だ

蔣公使神戸で語る

濟上からも地理上からも常然に就て注意してゐるがこれは

り田見験 送邊本報 店商郎三元邊田 社會式株 町本區陽本日市京東 店商衞兵五邊田

膜 肺-氣管支炎

外用薬デ **渗透性サリチール酸グァヤコール剤**

を緩和し、過剰熱を除去するため、患者をしてテラ内服藥の如く胃を害するの憂なくして……咳嗽刺戟

て經過は迅速に可良に赴くを見る。 の後貯溜すること少く、貯溜するも漸減し、體溫も減じ テラピアを一日一回づく交換することにより、 濕性肋膜炎の如き、滲出液の多き場合は先づ排水して後

ピアの展布により疼痛去り 夜間に劇痛を訴へ、そのため睡眠し得さる如き場合テラ に於ける喀痰の減少を見る。

ふ新京の打合會 定準備 會議

人民は宜しく意を安んご業に服地と難もこれを許すこさなし、地と難もこれを許すこさなし、然れざもわが察哈爾は尺寸の土然れがもつて租借せり、

服 張北に歩兵一ケ齢約三千人、治郷北に歩兵一ケ齢約三千人、治郷北に歩兵一ケ齢約三千人、治郷

人よがりの空宣傳で無智の人

ル大統領聲明の

非營利會社

資本三百萬弗で設立

一、川東京 島田、 東京 田、 東京 田

電法において間村参謀副長など 「新京電話」日支管戦協定は

きの

大一十月二十日東

氏一十月二十日東

氏一十月二十日東

大一十月二十日東

大一十月二十日東

大一十月二十日東

大一十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

大十月二十日東

第五次共匪討伐

とて第五次共産軍大部伐を逃行すること、たり、九月の末電極山を出て自ち陳誠に起ち總敷五十萬の大軍に新式兵器、飛行機を配備して五萬內外の地産車を一駅に殲滅しなった。 日整」業所養情報に 介在の夫人来美齢が共産軍の職要、 たまで、かやうな書でこの認覚しまれている。 かやうな書でこの認覚しまれている。 ない かん ない 大大来美齢が 共産軍の職要 巧妙な共産軍の對策 撫寧附近

「北平九日登國通」 ※平中の杉村 特齢会権公使は本日居仁堂に黄郛 行應飲を訪問日支は慰き握手を以 行應飲を訪問日支は慰き握手を以 が必然を必ずる。

黃郛何應欽訪問

れるが右に對して滿洲国の野菜は によつて慎重研究されてなり九日 中後四時よりこれが打合せ會議な を 大後四時よりこれが打合せ會議な を を は に は の 手

三國の総等の原因でもなる恐れもあるので常事を間において既に細いして必要聯始は三國の郵倫完了。かして必要聯始は三國の郵倫完了。かして必要聯始は三國の郵倫完了。

掛聲のみか

別に復興金融會社より融資を受めてあるの内容は

"出來得る限り"

南下の豫定である

軍。備。均。等

ドイ

重ねて聲明

幹部會並にこれに引織き開かれる一般委員會に出席すべ、《ベルリン八日發國通》九日から愈々濡雨に再開される

登場所に

人実度船の妹たる

輸出を統制 日本側の對印回答

蟹の如く甘いから喜んで服み

小見のせきに 込むこと少く、良く安眠を得せしめます。纏る前に一匙を服ませて置けば夜中に咳き 百日咳には特に良効があります。普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑固な ノミッシソ う、一瓶を御常備下さい。 に手當して難症を豫防し得るや 號です。……輕いせきを輕い內小兒の咳嗽は呼吸器病の危險信

四八十

滿鐵豫算會議續行

乗出して各方面の意見を目下取ると、一種極能の方法を書すること

活安の一院際ささもに配料立園の 大方針を掛て日浦常局において総 意研究を進りであるが、政府では個内 心地袋を進け歴地方至集散地等か 心地袋を進け歴地方至集散地等か

圓を支辨し更に年末支擁に充富す資金で上記現金返濟分二十二百萬

+

が大きなが現在の演響の手持章金 が五千二三百萬國に達してゐる。 は未定だが現在の演響の手持章金 が五千二三百萬國に達してゐる。

地方產業開發

于芷山上將訪日

大演習陪觀を兼

新京は政治市

月

+

を繋って上京するのでその上で交換して上京するのでその上で交換して上京するのでその上で変換されてなた新してならず近く信中理事が健繁製しまれても方近く信中理事が健繁製しまります。

財政部で講究

事宜登議に省公署からの指示事項 (大同元年度省庫による行政費さ は大同元年度省庫による行政費さ (大同元年度省庫による行政費さ (大同元年度省庫による行政費さ (大同元年度省庫による行政費を (大同元年度省庫による行政費を (大同元年度省庫による行政費を (大同元年度省庫による行政費を (大同元年度省庫による行政費を (大同元年度省庫に省公署が (大同元年度省庫に省公署が (大同元年度省庫) (大同元年度省) (大同元年度) (大同元年度

電 て税職物音を行ふが外國人の入園 音を受けたもので再設 と 総税書譲附もまた同地に開設する しないこいふ場館では 総税書譲附もまた同地に開設する しないこいふ場館では 水ので朝鮮人国の際朝鮮町で起宛 が高い ふので朝鮮人国の際朝鮮町で起宛 が高い

真質が列車内でこ

を業の通りには行かのので、必 企業の通りには行かのので、必

特殊的組織に依るもので

-萬圓見當

◆上熊階級に知らず、一般事通家 「要さしては多くの場合多大の響 をさしては多くの場合多大の響 を変されたるものは、遺族の 恋、愛されたるものは、遺族の 恋、愛されたるものは、遺族の ではないか。

◆去る日午後一時新京在住の知人

十一月に入り募債か

滿洲國農村

満鐵の新規社債

る軍需工業の範囲に属する

滿洲の産業中、國防に聯闢す

は中間を折裏するか等々、問題れの生産費を規準さすみか、又れの生産費を規準さすみか、又

なるから、常然或る程度の引下 なるから、常然或る程度の引下 を見ればならぬ。随つて内地の が見ればならぬ。随つて内地の

商業戰線展望

の場合に就て見れば、滿洲炭質

復に引上げるここは、日浦プロ て内地が高い場合、全然内地炭 代心ながら流洲の炭優が安く

めに、先づ投資で企業との合流 りて、日浦プロツクの實現のた りて、日浦プロツクの實現のた

業さの一層内の平衡點は、營業

へればならい。而して内地産

0

之を多少でも緩和し得るのは、

特殊企業の に來るもの

を整がからも正式認可がある筈で に土木工事を進めつゝあり、近く に土木工事を進めつゝあり、近く に土木工事を進めつゝあり、近く

奉天省公署において開催する緊急

"大同林業。問題

大連商議でも協議

委員會

奉天地委初

がなかった次第である、今回漸がなかった次第である、今回漸がなかった次第である、今回漸がなかがない渡日することになりました、演習陪親後は約一ケ月お園の方々さも封管ひむまく祝養達ぶりをよく親長してするでな代をみて部下に日本の文化を選ぶりをよく教へてやる

討議事項

がけられてゐる がけられてゐる がけられてゐる がは玉道樂士の見現さして熟悉を に本古が整彩は歌の成果は實際 がはられてゐる。斯

おうさんをはより派遣される司令官と 大日渡日することになった、演習・ 大日渡日することになった、演習・ 大日渡日することになった、演習・ 大日渡日することになった、演習・ 大日渡日することになった、演習・ 大田渡路でに各官橋を視察の上來月

縣參事官會議

日

佐藤建設局長 新線銀道 佐藤建設局長 新線銀道 原文郡氏は西川計議課長帝同十日 出帆うらる丸で上京するが滞在期 間度説明のたり満線建設局長佐藤 重大型設中の平壌鴻浦鎮間の쮫道 建設採況を視察、十一月上旬瞬連 の答:

反對に出られたならば、尚

| 二二、満州関を限って、 (ヘルピン)委員附託可決 | 一二一、密輸 取締 に関し 要望の件

三一、滿洲國 關稅 改正要 室の件 (無順)委員附託可決 三二、不動產假利資金融通促進の件(無順)委員所託可決 進方關係當局に要室の件(ハル

滿洲商議聯合會 提出案審議成績

本月三、四の隣日ハルビンにおい を輸における各地提出議案の影響 を動における各地提出議案の影響

一二、清洲における製罐架助成金の件(巻口)一部字句修正可決の件(巻口)一部字句修正可決一二、清洲國關稅率低減要望の件(微韻)可決「一四、清洲國關稅率低減要望の件(微韻)可決「一五、電報料值下要望の件(微韻)可決「一五、電報料值下要望の件(微韻)可決「一大、松花江運輸貨物に對する關係を通り可決」

機關へ援助

| 本天電話||満洲における赤十字|
| 本記・一郎に加盟を搬出、多数に上るため今|
| のいればを強動に敵政策を贈るため今|
| できらに九日午後二時安寒線弾車

大さて出場の先生薬院によりたかけて技を費ひ、生徒は勿論父兄薬 さてが戦器の仲間入りして軽優を までが戦器の仲間入りして軽優を

Joy of

領前秋月勝つ

獎學會陸上競技

來高 五萬枚 一月限 三五七 段

the Taste

アロビア ラリーラ レ豆豆レ

宅の

五八四四六五〇六五〇〇〇〇〇

食

牝

ラ大大オ昭 グ鬼戸アアラ ビフララレレ 豆レレレ

子

各地

名

産

珍

物

后電力放

一概

(日曜火)

か、つたため一時は朝鮮總督府の 設計は単頭橋内ヤードおよび驛 の設計は単頭橋内ヤードおよび驛 羅津築港設計

四時半散館した

を通過せるできるについて機 を通過せるもでく九日午後も一時 を通過せるもで、大日午後も一時 中から水長室に清水火長以下稀子 中から水長室に清水火長以下稀子

朝鮮總督府 全部承認

業の将来に關しその講演を聴き同虎吉博士から満洲における曹達工

消職林八田正副總裁以下各重役は 曹達工業の講演

車內旅券查證

豫想質觸

高半直通列車運行により副門撃に 「奉天電話」 満洲國では京闘機の

5提議の結果、

日本品に重視が

氣配變らず

鈔票弱保合

棉花市價指定 【東京八日登園通】例年十月に行 大海智が像定より早く終了し從つ 大海智が像定より早く終了し從つ 相は阿武人事院長 で恒例の海軍長官會

定の上同十五日正 さゝなつた、今回 を着左の如し

東)同上 ・東)同上 ・東)同上 ・東)同上 ・東)同上 ・東)同上 ・東)同上 ・東)同上

年訓練所 二二七點 公二點、山田一八點 公二點、山田一八點 等一一點山下九點 年訓練所 一九三點 一十二點 一十二點

更に延期する智だから、英國政府一月十日までに新協定が出來れば のは既報の通りだが、慰々九日附

綿糸强含み 麻袋弱保合

入吸働自止丰义

訳商エッロイブ

令現物後場(銀型) 一〇四二五〇

> 以上あります で耐久力は他軍の三倍

式//防部轉廻全 製鐵鋼

檔浜護謨製造會型

1午時四時二十分大連

の三車名に御注意下さ ら水砂磨等の侵入する なつてゐるため外部か 部が精巧な防水装置に 山口の自轉車は各種

際はマークと
際はマークと マルワイ号マルアイ経済単

三三四後場寄

三三八〇九令

二三八〇五 二三八〇五 九九〇五

十數篇

名札入りの燻ぶつた人の死を得るれ入りの燻ぶつた人の死を得るれるとでではなく、香菓であり、 にもなり、又佛の真の供養にも花であらう、これこそ郷像費用 正午一時間がみ さの事。 附近に居合せた や戸障子に故障が 称十分を要すり 内が問記所にて 小而物稅關 は午後からの申 頭通腦な願ひ出 一般が左線な 了ならたるにも描らず、吹めて でならたるにも描らず、吹めて を敢てなる、虧く納税終了職へ同係官吏の再檢査を受ける短能 無知識者の爲めに本職借用お 該荷物を託送歸宅は午後六時何 養食も振れで僅かばかりの品物 れず(この間一回も検査なし)

我軍復歸

事行動も八日排機を以つて完全に事行動も八日排機を以つて完全に 協定線を挟んで獣峙せる兩軍の軍に着々進められて居るが一方体戦

で國際における 時度の検査に服

補第二艦隊司令長官 補第二艦隊司令長官 悌吉 変してあると評されてゐる 変にであると評されてゐる支 那通の外交官で警口解本には最も 那通の外交官で警口解本には最も の外交官で警口解本には最も の外交官で警口解本には最も 駐營口英領事

「秦天電話」 北純線道管理局次長で 「秦天電話」 北純線道管理局次長 古川達四郎氏

沙河口優勝

像勝・優勝地を獲得した眼線方の を勝・優勝地を獲得した眼線方の を開いた、連市民操業の がかかり でででした。 でででした。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 できる。 できる。

米 二三九四 二三九四 三八九四 二三二三六四 二三二三六五 二三六五 二三六五 九

發兌

八木虎之助著

七十錢

大豆低落

日滿文化美術協會(東京) 大連ヤマトホテル階入 (ヤマトホテル神生) (東側市役所橫) 口

期日 同十月 十二日まで四日間

日本書及日本刀の部(經習五計)

畵 一展覽 會

清朝歴代皇帝御筆の部

の部 し 五品弱保合

市

しつゝ午後二時半に

況元旦

「百酸十端」

一〇六、四五

の冬物仕立賃

講習所賃金

1-110-1-四0

召仙 11・110-111・00

▲女物長着(羽繖同鷹) 錦 紗 一・二〇一 大 島 一・二〇一

、信濃町新屋調べ) 仕立賃

百貨店賃金

合古

-- [10]

000000000 ツソンタョカワテルヌリ

(大連三越調べ)

(壁り谷 古屋

消費組合賃金

これからお針仕事に続がでますが、市内各方配の仕立覧を状かを感じ、急速に冬城が無しくなりました、ごの家庭も

市內各方面

部 11.00-11.00

授産所賃金

湖日特選 春戦

大 羽御錦 繪 羽 羽 織 島 織召紗 轍 綿

-六0-11-10

心臓性のほどりそぶろさは進ひと ででく大連をよる我れにして) ででく大連をよる我れにして) ででは、主服るかその動 で変素が、と思慮の塔

地質、色合共に際立つて深くなっ

手腕つて施行は全く洋製に近くない。 ・ であるなりました、緑焼の脳腔で が多くなりました、緑焼の脳腔で が多くなりました、緑焼の脳腔で が多くなりました、緑焼の脳腔で が多くなりました、緑焼の脳腔で が多くなりました、緑焼の脳腔で がありなりなりなりです。

ン、クリームの漂色が主調色さな な…を では、 一色調は 一番ものの延退 こ

忠靈塔の夕暮

今年は毛皮が

飽かれ氣味

地質・色合共に薄く

戸外 運動を覧行させまする子供には

男を能りを能りの用意をせた 低でするそれには早くからっ

ても三寒四温を利用して歩

お母さんの責任 風邪 ひきは

ルクリングが実作!
です、お値段さ地質でウドルリではスコッチの悪り欄でせう。いものではスコッチの悪り欄でせう。いものではスコッチの悪り欄でせう。いるはスコッチの悪り欄でせるます。

和服に相應し

ものが喜ばれるや

◇・・地質

なるべく三寒、四温を利用し

黒の濃色でおさなしい

したら風邪さ舞まで健康に育たるか冬の銀来にありませんか風邪引き場い満洲の小児たちをできる限り撃退して満洲を健康な児童で満ない見いないのです。 萬病の因こも云は 戸外運動を奨勵

水をかけ乾いた

冬のショ ル

布心でよく拭いて 切口に磨粉をつけて、平ちの板のたり臭味がついたりとたら大様の

花嫁美は お仕度の御注意 ◆:式の時なくてならぬ来殿は りになる角かくとは純白なものよりになる角かくとは純白なものようを味のさしたもの、方がおおかっています。 (遼東本 は線廣撮りが悪いから肉色か白をおすゝめ致します。

フライ鍋

使用後新聞紙で が火にのせて 日のやうに使

連 JQAK

本午前六時 ラデオ體操第二 本午前六時冊分 ラデオ體操第一 本午前十一時 相場 (錢鈔、特産 株式、各地相場、公設市 特産、株式、各地相場、公設市 特産、株式、各地相場、公設市 場値段)ニュース 場値段)ニュース

をいいて、 す、お名前を書き入れるのを失念 とましたので弦にお斷りして置き しましたので弦にお斷りして置き

三三天四四五三五三 一三二三四_金二四四

T. 步步銀步

国際 七段△齋藤銀次郎 国際 (四三金窓の局面) 「間は四三金窓の局面」 「一二三 四 五 六 七 八 九

最も手軽なのは銀みがき花轍を使

これりの薄い

「現品は全國一齊に配本を終」 *概論總說篇

で自百七十三さ先手の照も復活する課である上に、八人は取れて居る上に、八人は取れて居る上に、八人

第二卷 第一卷

第十卷

劇戲曲

國文學空前の偉容!!

に 八美上 の 後本製 改

見よ…此党 一人たる執筆

第三卷 和歌文學篇字 民族文學篇 隨筆日記篇 第十二卷 第十三卷 大田明 明治文學 正學 書文誌法



病毒

防に絶對權威

自動機械吹製 時代は去れり 食料品容器に鉱力罐の ジャム、 蜂蜜用瓶名 ツクダニ 硝洲満南

厚

司 大連府信濃町市場 電話四四五七番

沿線各地の御用命は 最寄店所 へ… 輸

00 國際 電話三五一番

大連市山縣通り

日東藥化學研究所 東京市芝區三田通新町電話/公

領はこうにて登電して供給するになる。大鞭池港に要す

である、附近には埋蔵

◇ 四會驛 『『『西南方に上檜 後職な真ひたる山麓の原料館に位。 後職な真ひたる山麓の原料館に位。

△阿吾地驛

北鮮鐵道沿線

素描

天然の一良港雄基港

る人家百四十餘月八百四十餘名の小部窓である 小部窓である 小部窓である 小部窓である ・れ東南は晩浦を隔て、日本海 ・に面し附近は草生の湯地が多く ・北邊の一寒村である ・北邊の一寒村である ・北邊の一寒村である

小部落である に増加し大正十年六月開港場さなる人家百四十餘月八百四十餘名の さ共に内鮮人の移住し來るもの慎豆滿江之脈れ南下蝦基に起つて居 に磐威し大正元年朝戦の航路開始

十間の雑雑賞

安食三郎氏

る島の岩森素

明江の江口西方に突

数年間の素晴しい發展

東されることはく又 (本年七月満期で際 (本年七月満期で際) と (本年七月満期で際) と (本年七月満期で) と (まされることはく又) と (まされることは、 まされ

もこの命様な行為を非常に感謝し

泌尿器科を新設

輝く日隈小兒科部長

被召集歸休兵の為

金一千圓也を寄附

奉天に奇特な美談

宿舍の惱み

珍客を迎へて

議長當選

移轉敷地決まる

で、天皇陛下の萬巌や三唱する 「韓州」鏡州領事館は現在縣より 対本はした。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能した。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能した。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能した。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能した。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能した。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能て とた。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能て とた。この時田中霞麓設は幣を立 かは粉上不便越くないので能て とで、本年度像葉に計上 で、天皇陛下の萬巌や三唱する 「顧中であつたが一日転くが租の雰 一般本により 一般本により、 物本によってるた 一般中であつたが一日転くが租の雰 一般本によってるた 一般中であつたが一日転くが租の雰 一般本により、 一般本によってるた 一般本にようり、年長者の故を以 一般中であつたが一日転くが租の雰 一般本にようり、 一般ではまる立派な聴音を建築しませる。 一般ではまる立派な聴音を建築しませる。 一般ではまるり、 一般では、 一をでは、 一を

次いで會計檢查員二名の選舉は道 の各議員の

新 [無順] 去る九月十五日午後十一部子無職果實証でして、日本職場の 所 時頭無順駅南路地峡人駅尚方を製 を つた端盤を収入、 撫庭駅第一區古城 が 一路古城 が 一路古城 が 一路古城

集金を横領

逮捕さる

順縣の

强盗

來年度豫算に計上新築

柱改装の 直に着工するこ 脚野瀬博二(『O」は昨年五月二十二日 明方店競さして歴はれ本年九月二十二日まで働いてゐたが同期間中 十二日まで働いてゐたが同期間中 に集金のうち八百三十餘個を機会 中前部殿島室に際伏中大日三十餘個を機会 中前部殿島室に際伏中大日手島神

男女 外務 社員多数招聘間定給制度 等す 復聚書持参 山縣通安田生命 大黒町百十二十歳以上にこ 大黒町百十二十歳以上にこ 大黒町百十二十歳以上にこ 大黒町百十二十歳以上にこ 大黒町百十二十歳以上にこ 大黒町百十二十歳以上にこ

てるが實施時間は銀日午後一時より 二時までここ二十五、六の二日間 本歌子演練クラブに於て行はれる 二十五日 居留地、附屬地中央通 以南、鍛道西、銀嶺川、平頂堡 日本田 財曜地中央通 日本田 新華子、胤石山居住者 日本田 新華子、胤石山居住者 左記により二十五日より質施されて銀筒の臨時種痘は

回 機能な受くべき者は第一期、第二山 を除く)等である(但と生後九十日未満の者が 新蘇子、亂石山居住者

貸衣

女子 店員数名募集、十六歳 一日午前九時より十一時まで履 情が帯本人来談 指述帯本人来談 指述帯本人来談

一時まで履歴

卸出立衣裳

西端さかい本店

金州金組預金

小磯參謀長 者女 塩六三七四、電七四三二 東流 ・ でして、電七四三二

不用 品親切本位質受 古着 特別高質質受えす 日隆町 エビス屋電話二二五九五 音隆町 エビス屋電話二二五九五 一方道具高質質入 できるや電六六〇一番 断でかびや電五四三七番 電話二二六四五番

早川<u>協科</u>醫大連市西通九三常醫備附近大連市西通九三常醫備附近 度清天

坂本殿・院院 新發明中野液

電ニニ六五九協和洋行 大・連助治町七協和洋行 大・連助治町七協和洋行 御使富士个 話二二四四四番

佐志医院 第代町/停留所中間 第代町/停留所中間

在婦人科· 在婦人科·

無り 保室出 保室 信

モミ治療お鼠の方は

費其他家畜類診療 要其他家畜類診療 でステムバー狂犬病

森電空二

質 大々的貸出勉強 配二一六〇四 紀の國屋質店 電二一六〇四 電三一十一番



満洲景氣に乗じて 朧營業續出

無許可開業で市民に迷惑及ぼし 奉天署弾壓に着手

な得て左の件を協議す即ち冬季に おける警備に関し講究と置くべき 十回居留民懇談會に出席せし古川 代表の報告第十一回居留民懇談會 に出席代表遷定の件等なりま 撫順地委

満洲國の法制改革

急いだら失敗する

議長は既に敷欠に取って議長をつせいふここになって居り、彩西前

『昌岡』 昌岡地方委員は三日吹選 昌圖地方委員

さめてゐる人でも

産金調查隊員ご鐵嶺

观察後松井辯護士談

窓よここて賃金利子を左の通り引 は合銀行及日本銀行等の利下げを助ける銀行及日本銀行等の利下げを助ける。

金 百圓に付日歩

種馬所視察

「金州」金融派線宮ノ森に織て敷門 の日本後上陸地配念神絵幕式に敷列 とた小磯家談長に闖東駅日下内務

【本天】政友会線移代議士岡田忠 東 た氏は秘書古山邦雄氏幣同八日午 を氏は秘書古山邦雄氏幣同八日午 を氏は秘書古山邦雄氏幣同八日午 な前六時三十分浦家観察の途来満し なが語る 四分製船車にて締舵の途についた開展局行八日午後三時三十分東門 岡田忠彦氏

人妻、藝妓の宮

當局に頻々捜

電話

强力治**沐新藥** 整^{族土}福原正義先生創製

に何處かへ適合目下宮 に何處かへ適合目下宮 にある八月上旬は人の に表る八月上旬は人の は表る八月上旬は人の は表る八月上旬は人の は表る八月上旬は人の は表の八月上旬は人の は、

佐々木洋行

要質(二十年) 風五十段 要質(二十年) 風五十段 要質(二十年) 風五十段 原 に 八 三六二 魔 話 八 三六二 魔 話 八 三六二

大進自動車株式合业 大進自動車株式合业 梅毒・淋病・婦人病一切・神經痛・リヨフマテ・痔疾

院醫男岩

大連市流速町五丁目二〇メツセンジャー

地金銀白金 4人・搭錠収映場店西 この河三市連大 セガバセ品を

ミト島下 ネヨ山内 掛大四0三話電

満日案内 黒町一〇六 電二一〇名

和金 各種提灯材料卸間屋 電話セセー四 膨 慢 堂 電話・ナー 大山通交番・ナリ 大山通交番・ナリ 素 特に電ニニ六一二番

西公園町六九 電話八二〇三番

沙河口大正通八五 三共商舎 が 不思葉に良く効御試あれ 不思葉に良く効御試あれ の出現

・野、バタ、クリーム 満洲牧場 電話六一三四番 満洲牧場 電話六一三四番 満洲牧場 電話二二四番

大橋町 岡部紹介所 東京 東三四九〇 東三四九〇 東三四九〇 東三四九〇 東三四九〇 東三四九〇 東三四九〇 女附家 添政 中婦婦 住込派遣

空軟 標 性 憲 病 病 病 病 病 病 病







安東高女創立記念式(安東)和立

、成績左の如し

スを運行

山線でも

日

日午前九時より守備隊

丘の上で大奮戰

メをは

錦州飛行隊の運動會

鐵路總局にて研究 治安維持等順次進められたが同十

「東大」銀谷建設では赤塚、野脇 道さしての附近住民にたいするサ な で 1 で 1 で 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 3 を 3 を 4 を 3 を 4 を 4 を 5 で 1 で 2 を 4 を 4 を 5 で 1 で 2 を 4 を 4 を 5 で 1 で 2 を 4 を 4 を 5 で 1 で 2 を 4 を 4 を 5 で 1 で 2 を 4 を 5 で 1 で 2 を 4 を 4 を 5 で 1 で 2 を 5 で 1 で 2 を 5 で 1 を 5 で 1 で 2 を 5 で 1 で 2 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を 5 で 1 を

陸上運動会は八日午前八時半より『強順』旅順高等女學校第十六回

關稅引下げが

唯一の密輸防止

全滿商議聯合會に出席して

瀬之口會頭歸安談

「安東」本月十五日から一調的に滿洲國體育週間が行は関めに滿洲國體育週間が行け

來控就增產助是に最養の努力を據。查所を認置して輸出品を嚴格に檢「檢查所將圖を娶牌するとになっされ來天管豐豐騰、高鐵でも今餐」の中心市場である安東に控載和檢」、「廣安東控數機組合民に內地樂學出の增加に依つて前途を蛀望視。整顧代表の來安を機會に滿洲柱蓋」、「廣安東柱數機組合民に內地樂學出の增加に依つて前途を蛀望視。整顧代表の來安を機會に滿洲柱蓋」、「廣安東柱數機組合民に內地樂學」、「原安東村數機經過者」、「の意見が一致「安東」南滿洲の特産である柱蓋」つてゐるが、組織機物の本場であ 退陽の善戦も空し 奉天北斗遂に制覇 蠶糸檢査所を 女東に設置か 福井、岐阜兩縣業者來安を機に 實業部に設置要請

(可能物便應理三集)

ゆる爭覇

全滿弓道

が小學校選手十六校 に解版した、返還式あり九時より 奥式あり堂員 奉天滿洲國側競技會

月

九三三年十月八日午後月

藍 全滿軟式野球戰

- 【奉天】本年隆上競技界の極心をき右記念脱貨館して開催された、奉天イーグルクラー時まで ・クラブの陸上競技大會は八日午一数参問されたして ・グラブの陸上競技大會は八日午一数参問されたして ・グラブの陸上競技大會は八日午一数参問されたして

北内山氏等

等を行ふので

對鞍山陸上競技會

や観衆約五千午後

では無いでは無いでは無いでは、無いでは、無いでは、これの一部では、これの

選手權大會

一般心の波 を署る 在の名作)牧逸馬

時代小說

具に秘中の秘記と秘話を以て埋めたものだ。 全國民の熱讀を期待する!! 容易ならざる苦心蒐集にかいる するな 潛日一竹田 後藤映 海州山少尉の人物

性の たるを誇 大角岑生 洋の樂園探給

新揭載 現代小說 花ならば彼の職女、裏れ美根子 岡田三郎

新 白井

對工大ラグビ

北方新家屯にも一名一名と防魔動数名を同地に派邀動するかの傾向あり、吉林常公署では六日醫動するかの傾向あり、扶除縣と農安東方は盆々蔓延

小磯軍司令官代理が參列して 呂〜宿で除幕式擧行

計 333712562

局家店、新家屯に發生

對京鐵定期一回戰

共匪化し行く

民衆と婦人デ

工業博物館で

開催

大野氏押送

語行る前

業知識普及に

保险

敗魔の

新義州の轢死體は坂上

野藤津を舞籃に遭 養州まで来たが所診滅れり運命さ 「全国の獲命施機 概念しそれでも落ちた帽子を拾け 「大連神社の 来る十月十日 「大連神社の 来る十月十日 「大連神社の 来る十月十日 「大連神社の 来る十月十日

最後

戦の残な無常して来たのに職の 連續で確に無語だ、然し襲等の 空さ挑戦して京城一流のカフエ ーいかり、(襲の頭な歌想しては いけない、これは戦戦戦時急弾 下、城撃、懲滅のさゝやき、居 下、城撃、懲滅のさゝやき、居 の通信に日く

鏡 特約店募集 セ









風味叢る珈珠が即座に出來る 簡便さ! 不便なポットから

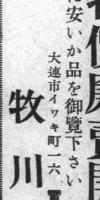
エッセンスへの轉向時代! 茶匙二杯で一人分

國防團體









洋温

席

生徒募集縣於於行門行 (規則者別動券に扱) 郷詰四面の八番



生る

DHDK

菅原のため

武專惜敗

球で大模二隣せるも長谷川三振

本日に限り 午後六時開場

天高く馬胞えるとかの秋の一日 私達一同でみんなは『人類無限の喜び、そは健康美、スートが、とに角のびく、と子供氣分を發揮を手続ったは木ールでハチ切れる様な天氣で皆様の御來踏をお待ちするといふですから、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですから、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですから、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくぜひノー……といふ譯ですがら、お忘れなくばひノー……といふ譯ですがある。

店





























號三十七百八千九第

こか知らないが、君のいつてるこ

「三日様子を見たが、低級既は 地すぞうになかつた。とかし、若 地すぞうになかった。とかし、若

第盤の値域際からで 算盤の値域際からで を が変方針決定 大高く駿馬の手入れ類りなり 五・一五事件 北海鍛道質収 を を で高れ給び 北海鍛道質収 川柳時事吟

章盤の値域際からこり落ち 章盤の値域際からこり落ち 電点のでは、中でである。 一大建艦ホテルも出来る下心 空襲を恐れて女神穴を掘り 見玉響製博士夫人 勝美博士夫人 勝美博士夫人 の四番に負け 勝美博士夫人

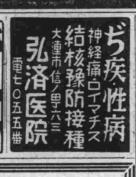
三輪はごまでも「性心い」では昇総がおぼつかない。そこがなければ不興を置ふ。不順を買っては昇総がおぼつかない。はれつ

千二百餘人十一鷹,二千四百餘人二十二年十二餘人二鷹、四百九紀人四鷹、四百九紀八四鷹、四百九紀八四鷹、 ますが萬一品切の時は郵便カワセか振替で御社文顔ひと 海貴來定價 東京市本鄉區菊坂町五十二番地

合洋

衛不眠症、便秘利尿、肩のこり、腰痛。 動脈硬化症、腹径血、中重、血腫亢進症、腐充血、腹神經及 動脈硬化症、腹径血、中重、血腫亢進症、腐充血、腹神經及 り延命長素を完ぶすることに齢つり延命長素を完ぶすることに齢つを飛めれば危險から遠ざかし酒色を飛めれば危險から遠ざか 養葬佛神 数章 花 蓈

來適應症



國立燃料研究所實驗證明

構造堅牢

操作輕便

體裁優美

代に於てこれ以上完全な最高ストーブ界の權威

がありませう?

東京工大淺

川博士推獎

完全燃燒

放熟絕大

燃料半減

滿洲日報

一時的の血酸低下離ではありませ

廣告部電話四四九 番

て半身不自由もある程度まで村復すれば後世部にだんと無難され

されるのであります。

沙州

これは動脈硬化を治療しแ際元無を正義ならしめ腺溶脈中風症のにして既に腹溶脈を発作し変後のにして既に腹溶脈を発作し変後のにして既に腹溶脈を発作し変後のにして既に腹溶脈を発しにかこった。

浦箭

幸设

一三十までは決して結婚するなさ

てでうだれ、一度晩飯でも食はう しさを問題にしなかつた。 強見さんは三輪の悩

何だい、遺記って?」

日

日十

「僕、親父の遺記ださいはア」

劑製草海

痛いめまれなどいること

オロサン綜合新劑は現代醫學の定説に

發滿 一手

二輪は縮みあがった。

月

「目下婚約中さ

三輪は「そら、來た」で思ひな

し勉強してゐます

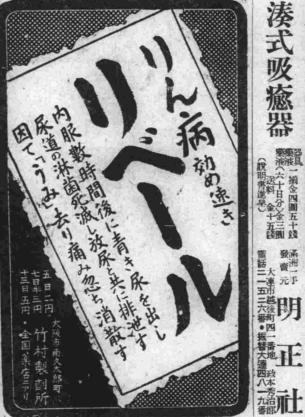
してるる四十歳以上の人々は俄然高時態を起に合氣。自ら身にしむを養へます、暑い中懐に合氣。自ら身にしむを養へます、暑い中懐にる無。自ら身にしむを養へます、暑い中懐

す時です、部門際は職盗町の戦闘であるしてゐる四十歳以上の人々は俄然際問題

治淋劑。權威

内服錠剤の併用







經催進劑

は一階には初の矢を立てられた那 第一には初の矢を立てられた那

まつてしまつ

娘物言うた(台)

さころで、たうこう送見さんに福って食社の方へ一町はかりいつた

郎

畵

テ

(6)

るかいし、そんなよしみつてあ

そこがやはり隣席の頭でない

高

血壓の

脳溢血豫防の秋

動脈を軟らげ

老體を護

3

米は

全・代償性月經並に乳汁分泌障碍等に處方す月經困難・月經不順・月經過少・子宮發育不

シスト × ンジン

月月 經經 痛過

に多

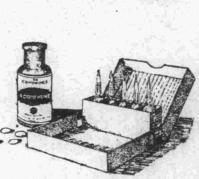
市日本機區小西斯·島居。三共武田長兵衛廂宿。新海庙。東京日本銀代頭店簽慶元株式會趾

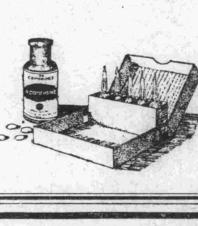
赤玉の秋!

哀れは知らず

かくて…つゆ







教め……が除く肉の患!



新案特計 No. 109311 新案特計 No. 174169 新案特計 No. 123583 意匠登錄 No. 55071 意匠登錄 No. 55071(1) 意匠登錄 No. 55071(2)

意匠登錄 No. 意匠登錄數 No. 新案特計額 No. 新案特計額 No. 新案特計額 No. 新案特計額 No. 新案特計額 No. 新案特計額 No. 意匠登錄額 No. 意匠登錄額 No.

大連代理店 大連市若狹町二丁目四六 社資 川 П

替 法 大 連 工 四 二七四

强壯 ぶどう酒



店

元

なら定評ある